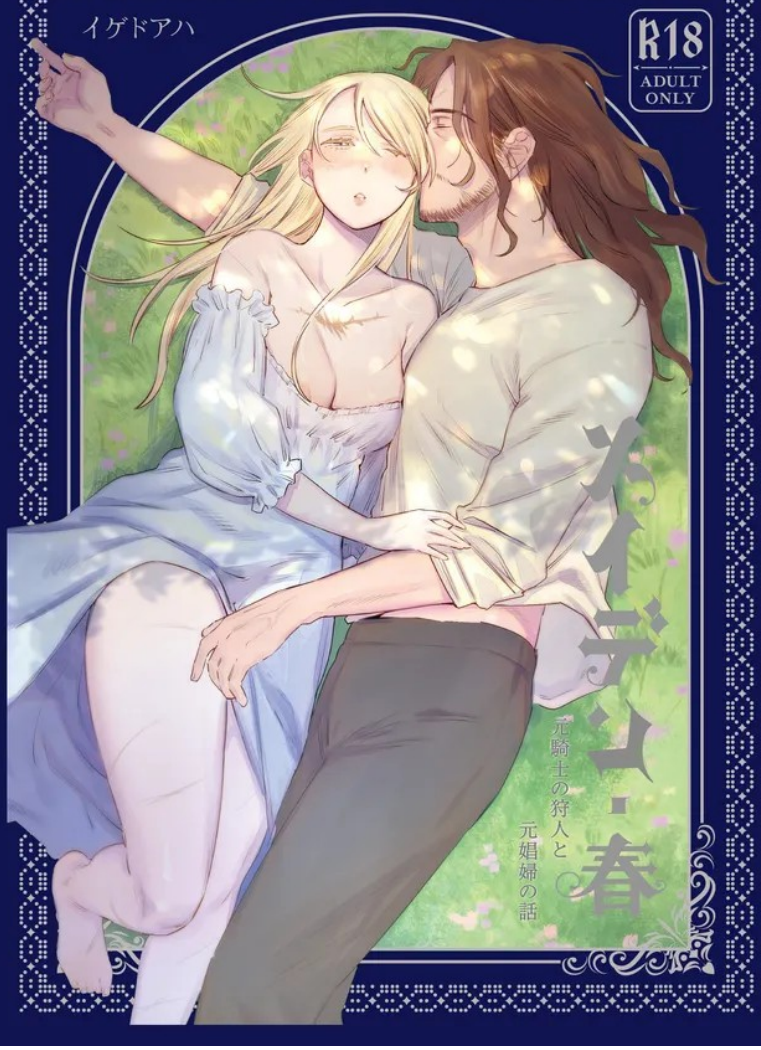
イゲドアハ

R18
ADULT ONLY



# メイデン・春

元騎士の狩人と元娼婦の話

Maiden
spring


あなたたちの結婚
が愛と幸福で
満ち溢れるもので
ありますように
アーメン


すごいわロマン！
上手に読める
ようになってる！
…人に言うなよ
俺が読み書き
苦手なこと…
ふふ…
意外と繊細なのね


みて
目元があなたと
そっくりよ
きっと
あなたみたいな
立派な騎士に
なるわ

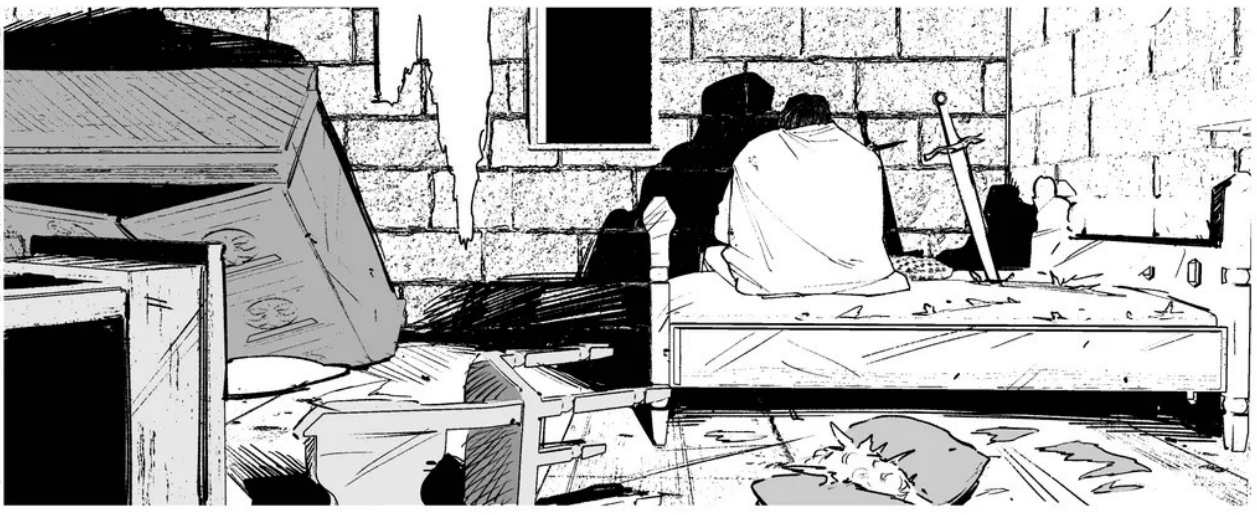

フ…
そうだな





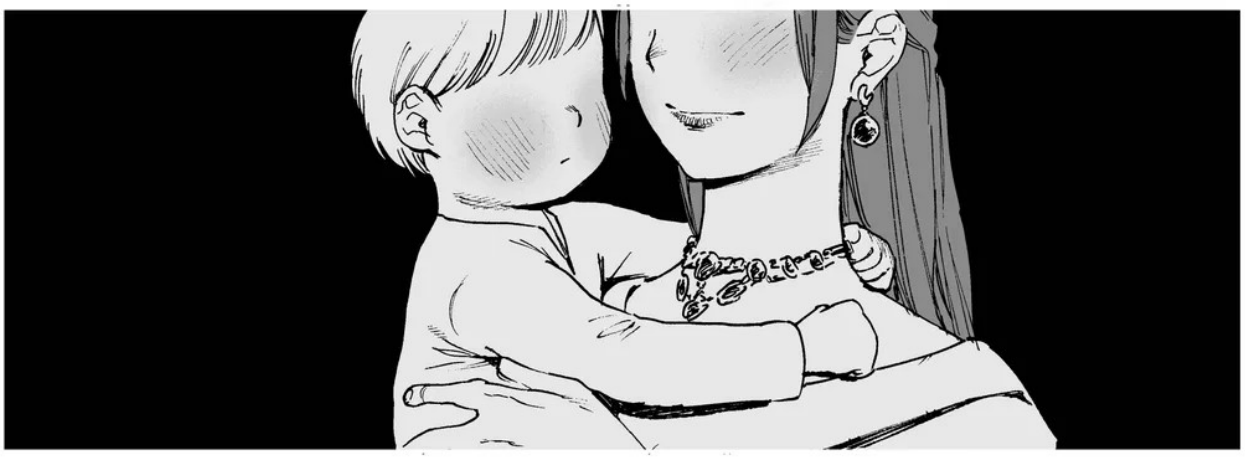






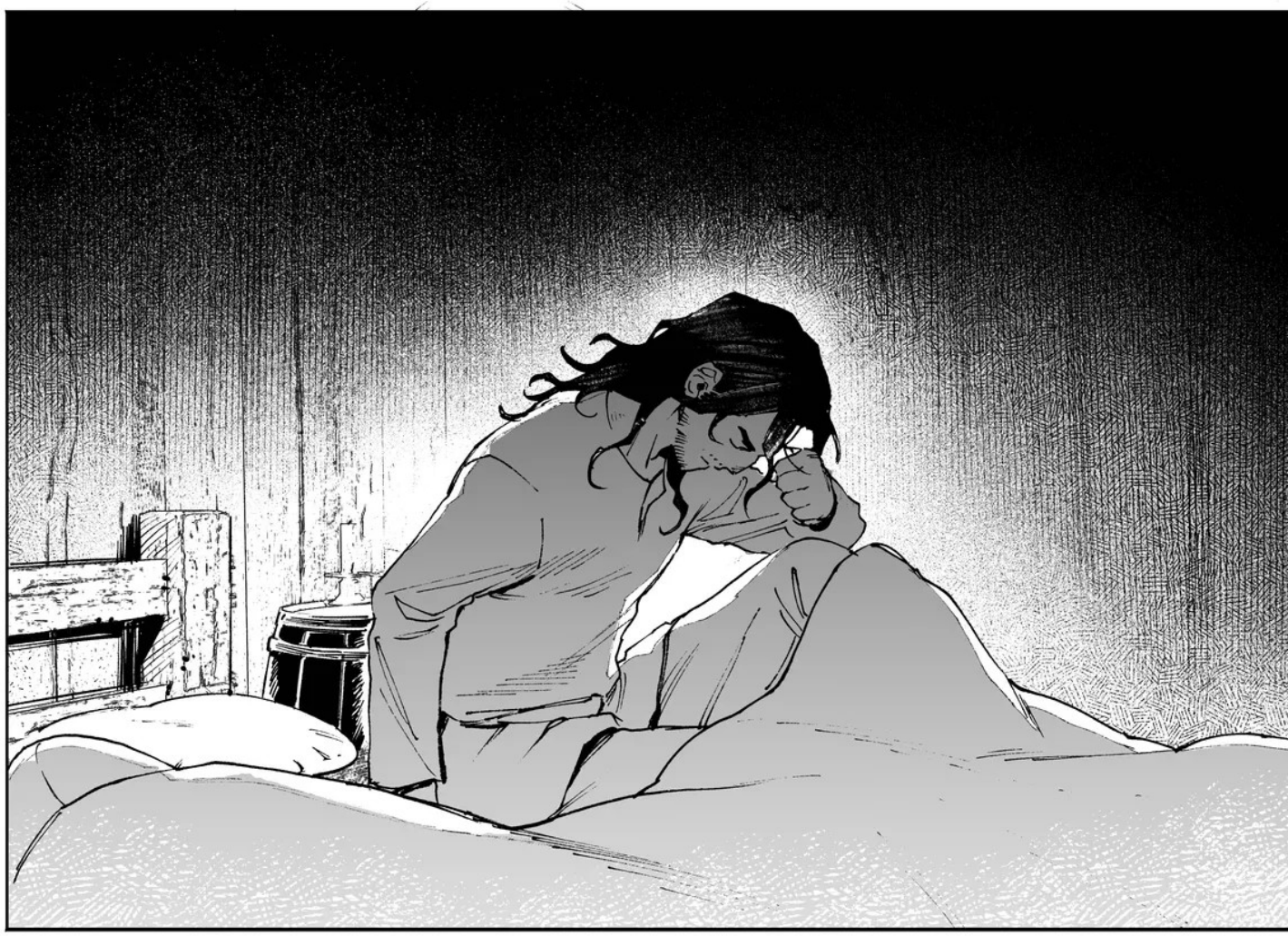

奥方様
――!!
まさか…
雪崩が…!!


ロマン様……

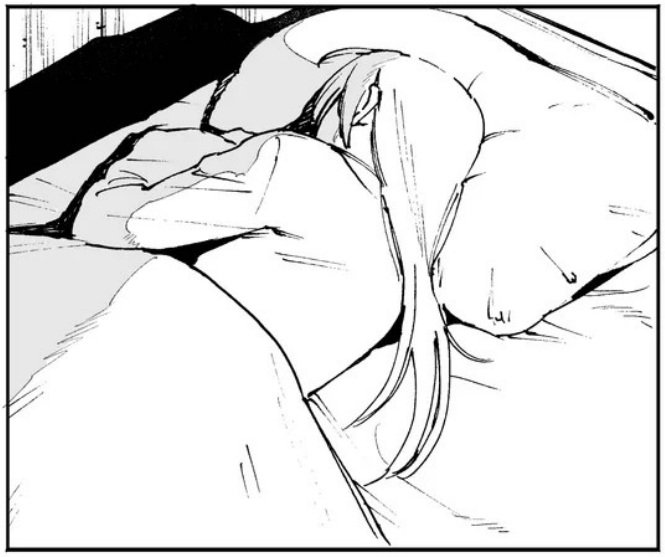






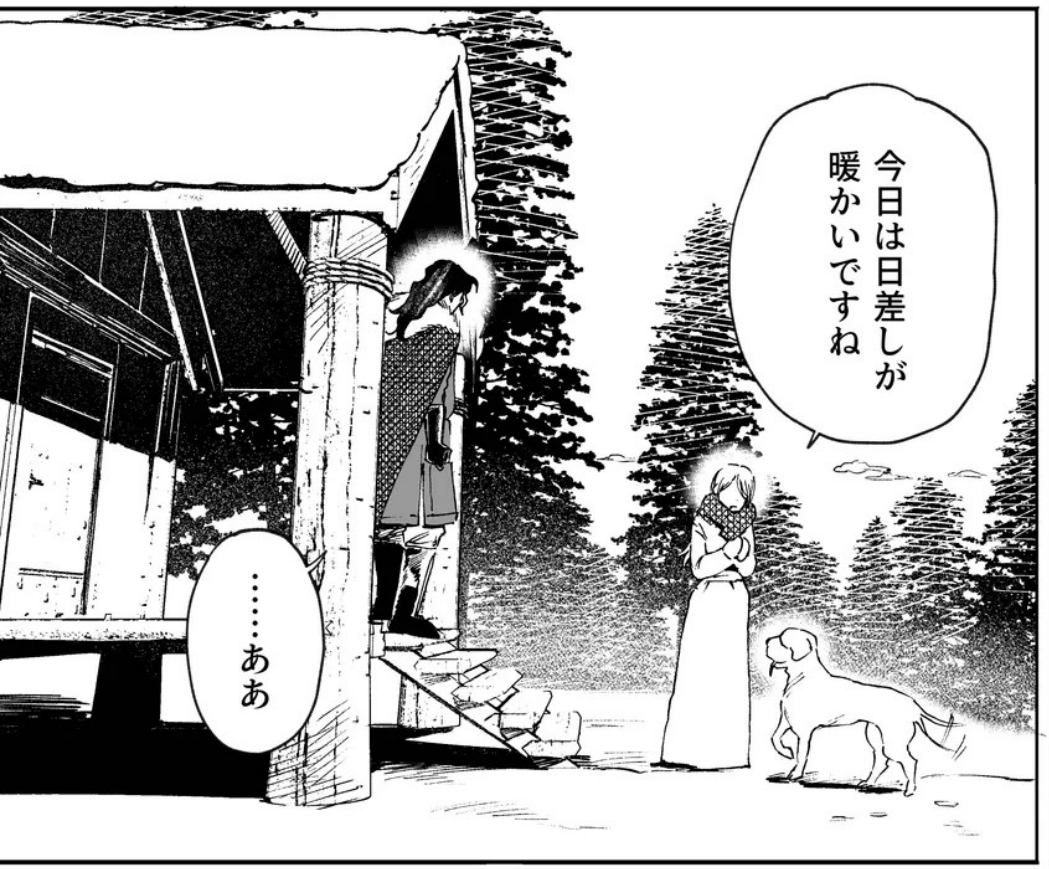


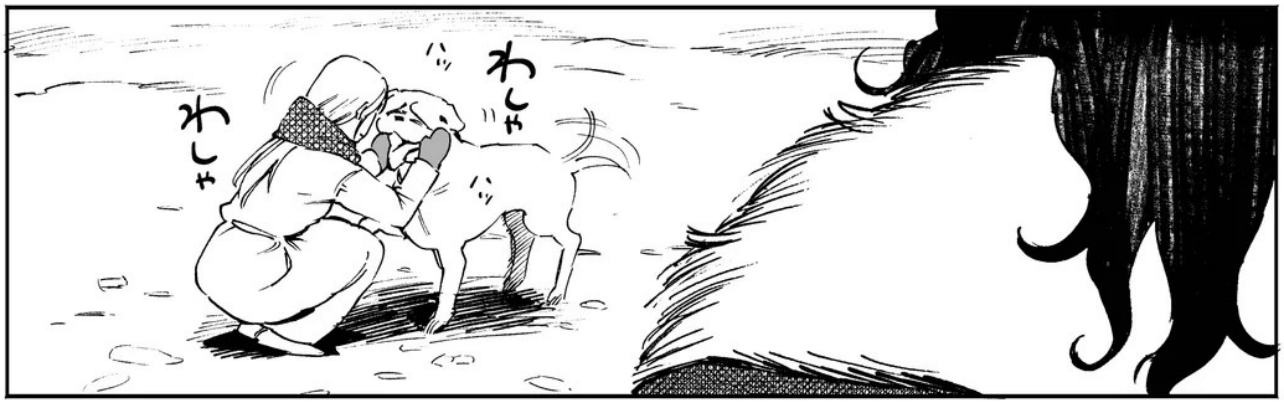






あの日から
数日経ち
雪が少し
溶けるように
なりました





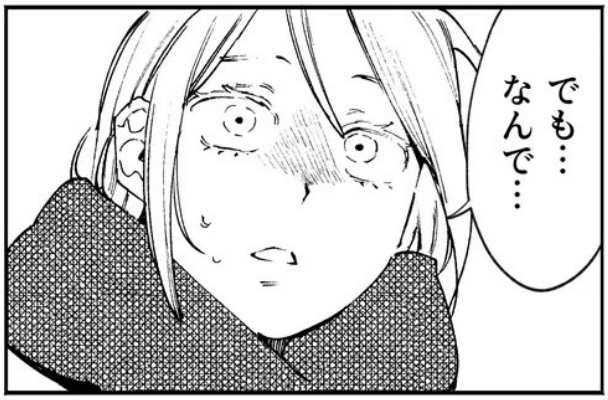


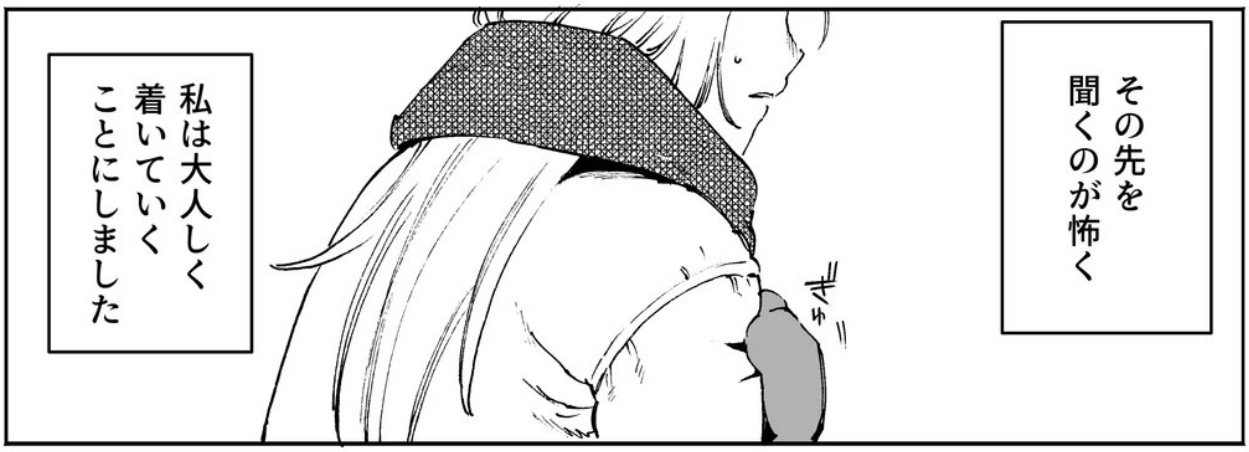





明日
都へ向かう
お前も来い
えっ!?
殺した衛兵の
馬を回収した
それで行く

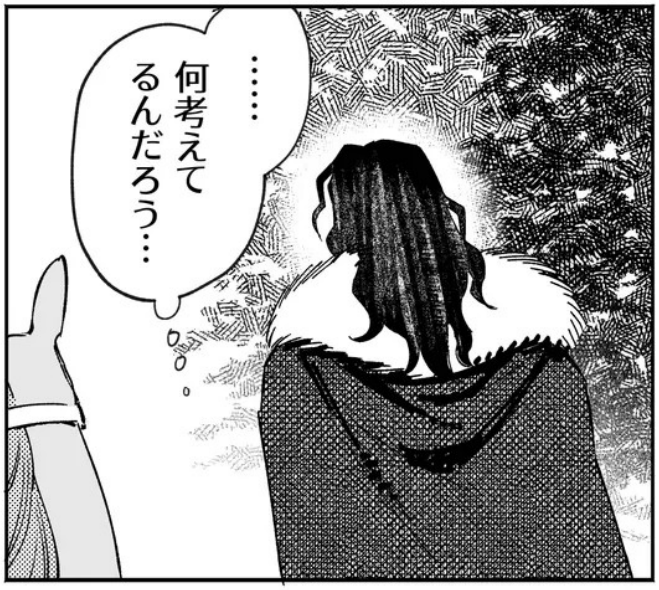


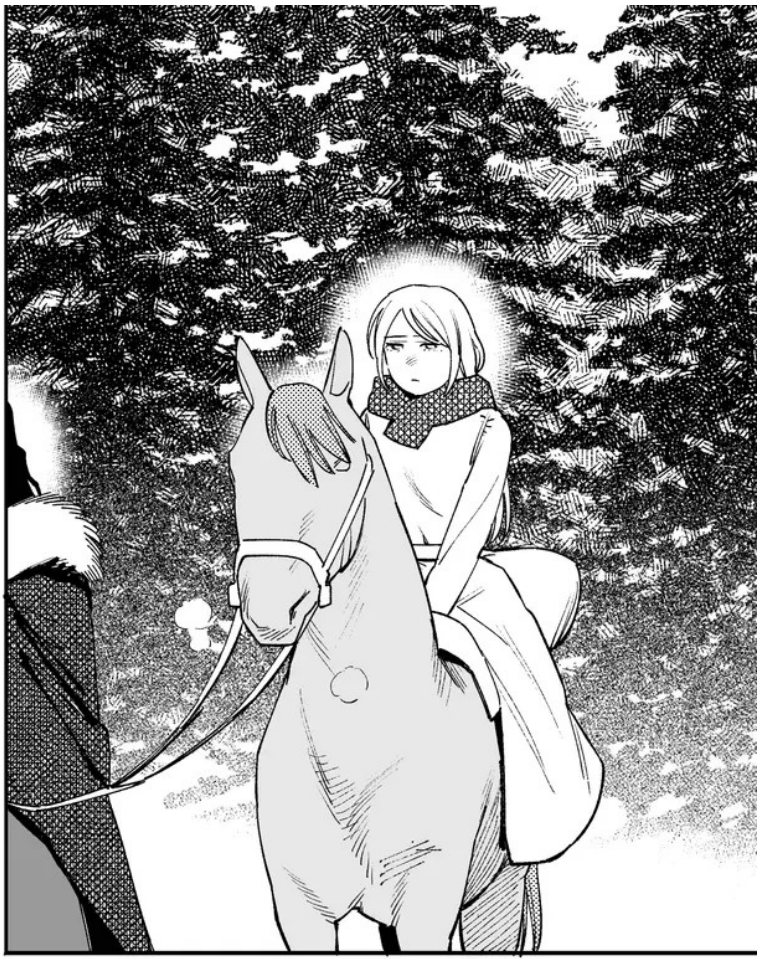

でも…
なんで…

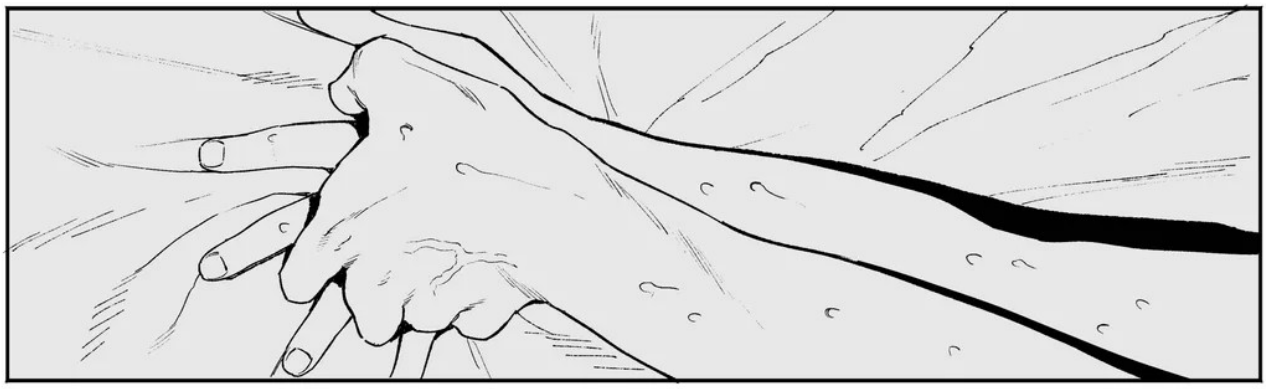

その先を
聞くのが怖く
私は大人しく
着いていく
ことにしました

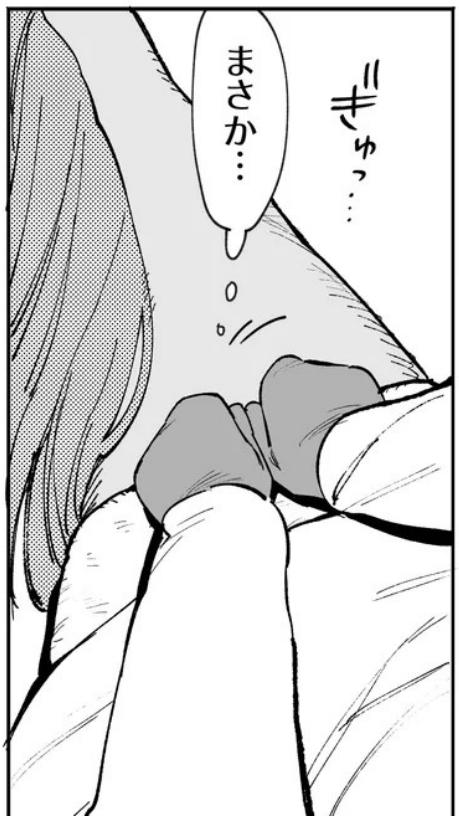

ブルルッ
留守番
頼んだぞ
ベア
ヴォ



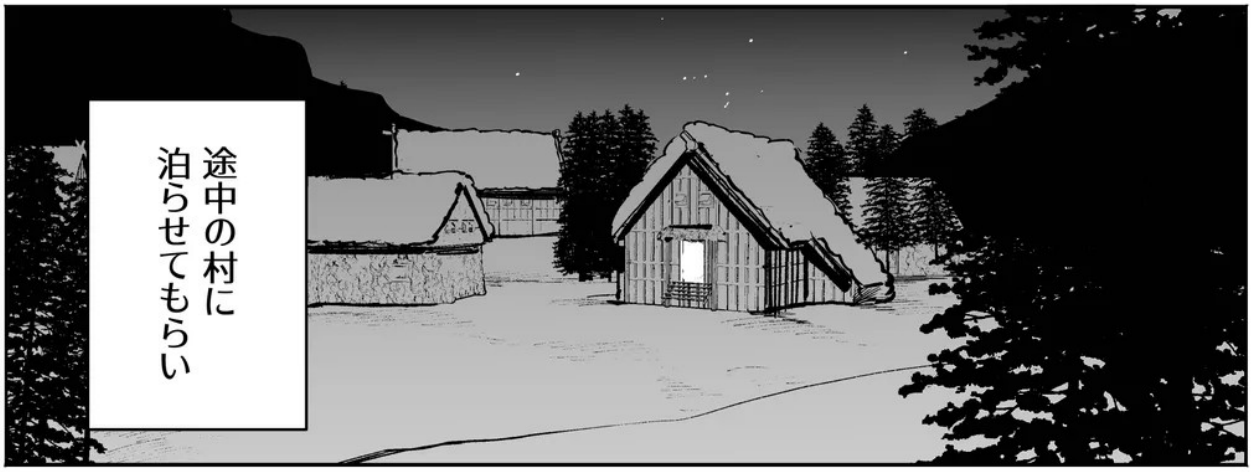

……
何考えてるんだろう…



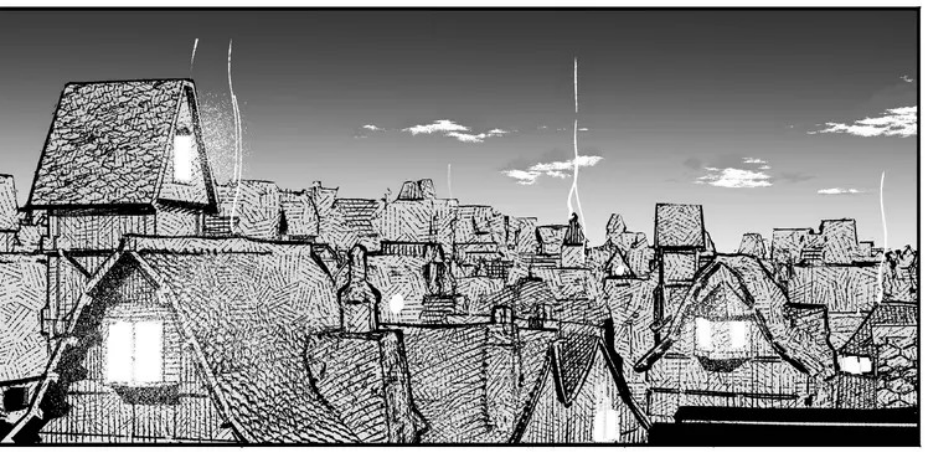



まさか…
ぎゅっ…


満たされるほど抱き合っても
人の心って分からないものなのね…

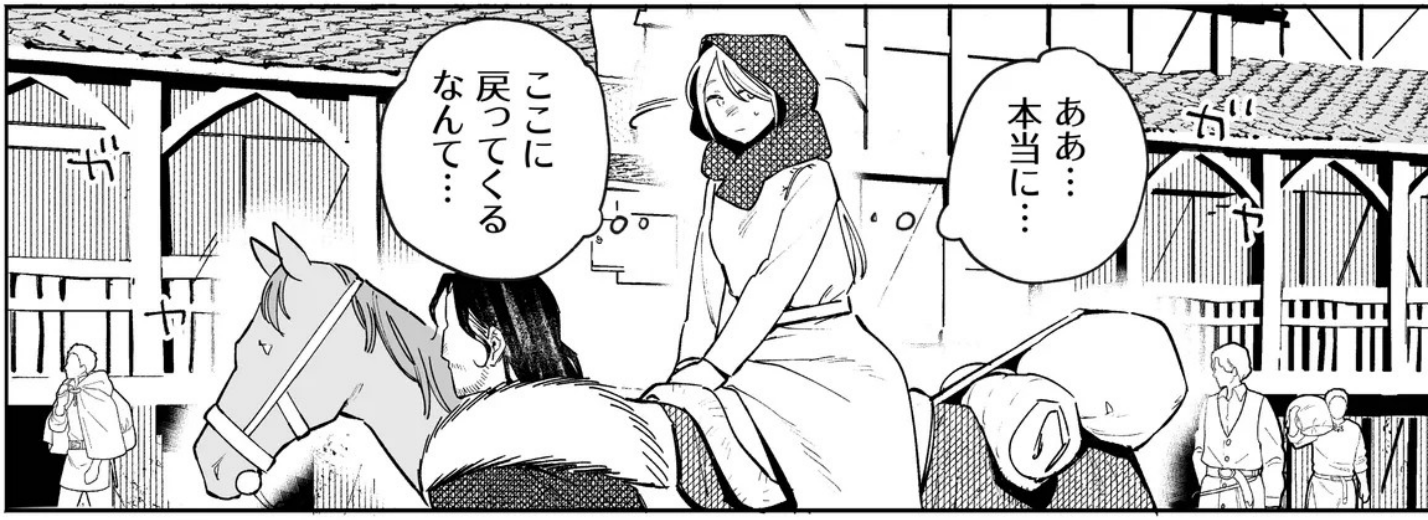

途中の村に
泊らせてもらい

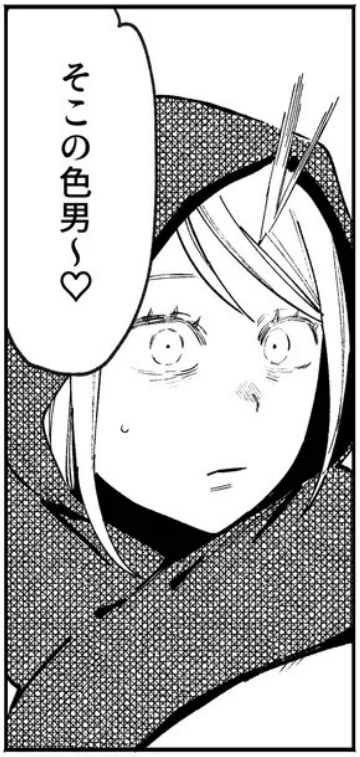

翌日の
夕方には
私の大嫌いな都は
もう目の前でした

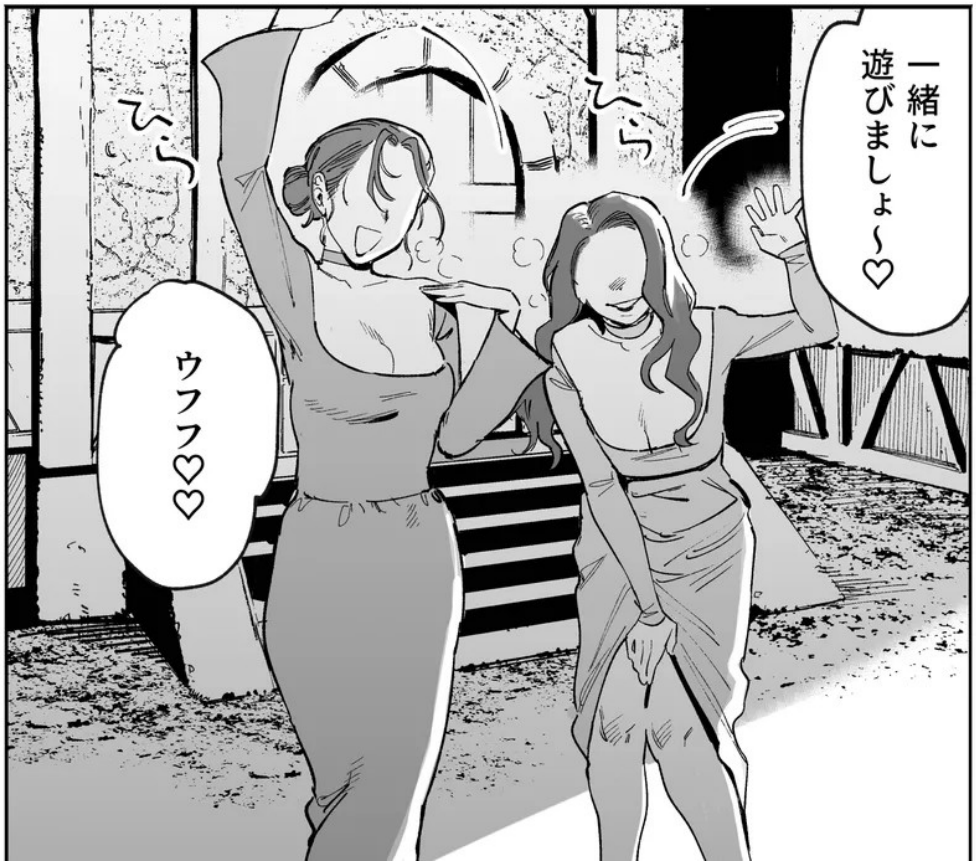





ガヤ
ガヤ
ガヤ
ガヤ

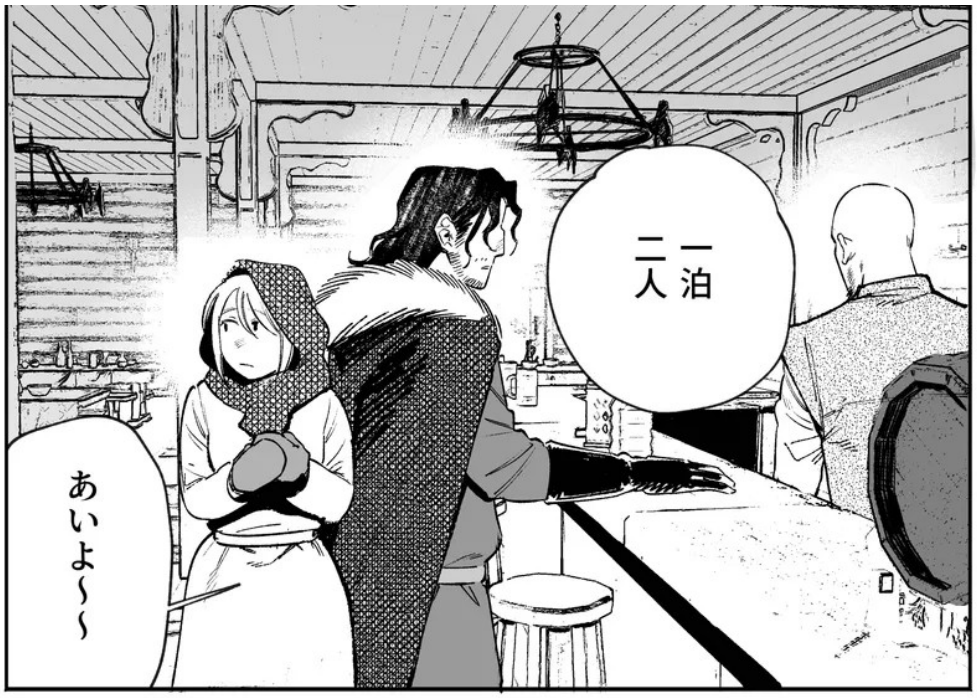

ああ…
本当に…
ここに
戻ってくる
なんて…

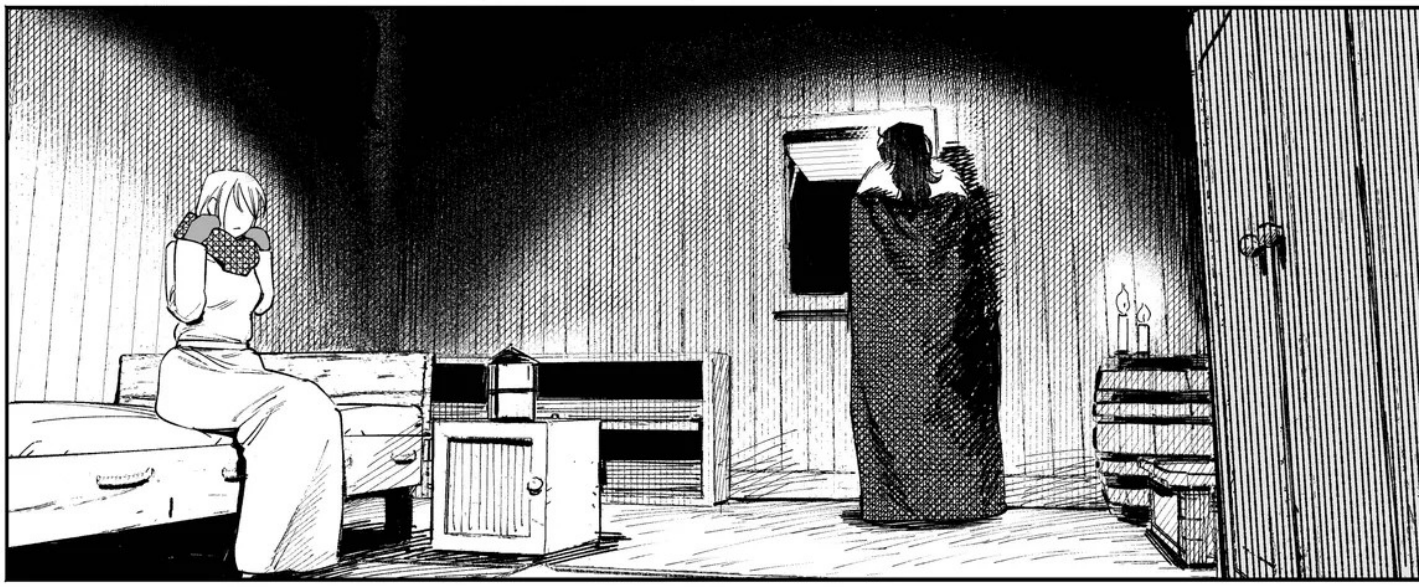

そこの色男～♡

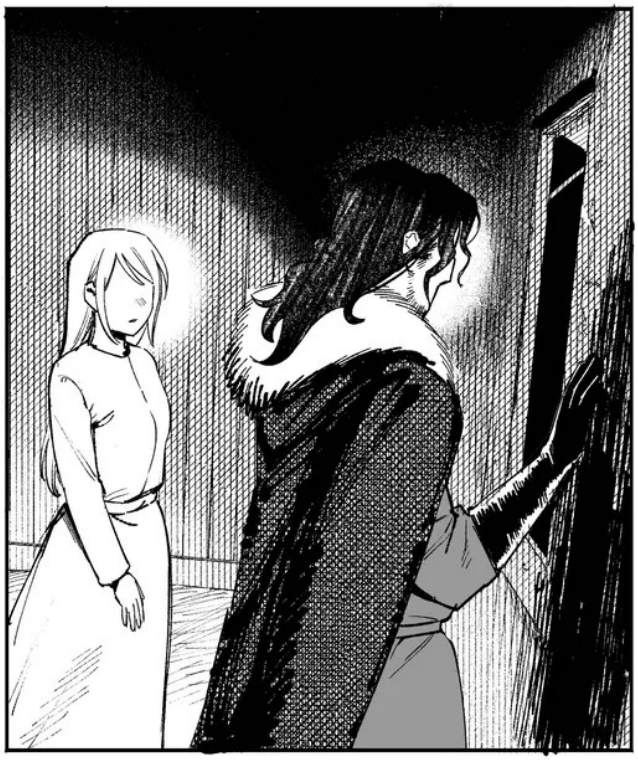

一緒に
遊びましょ～♡
ひら
ひら
ウフフ♡

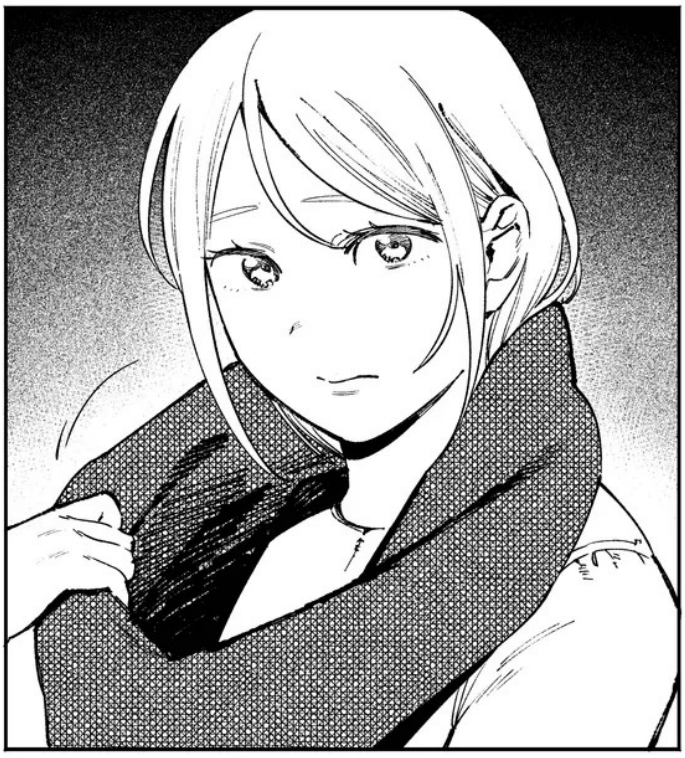

……
今日はここに泊まる
用事は明日済ませる



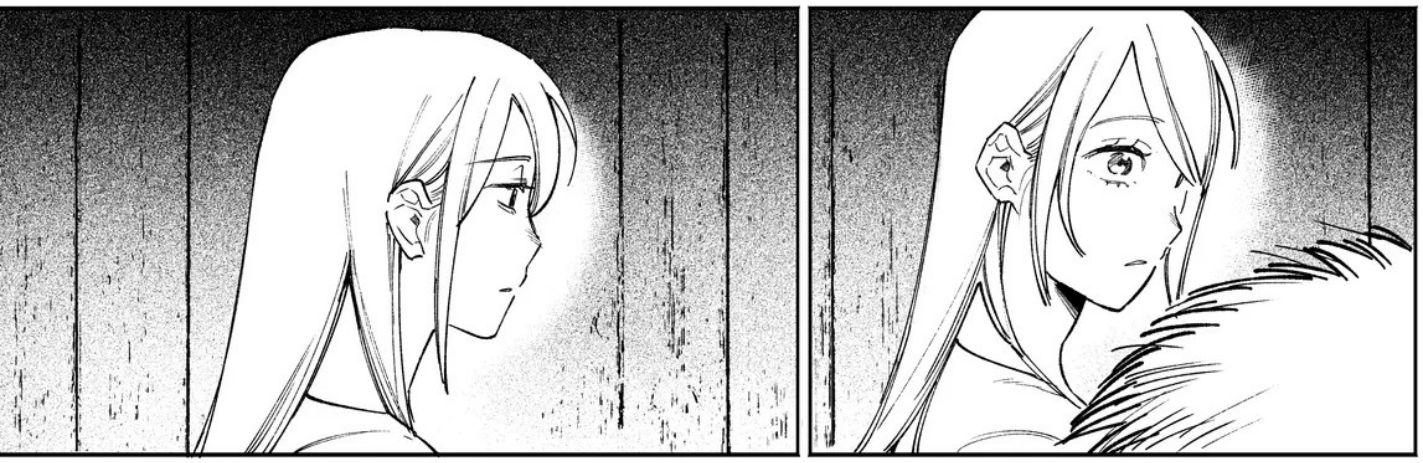

一泊
二人
あいよ～～





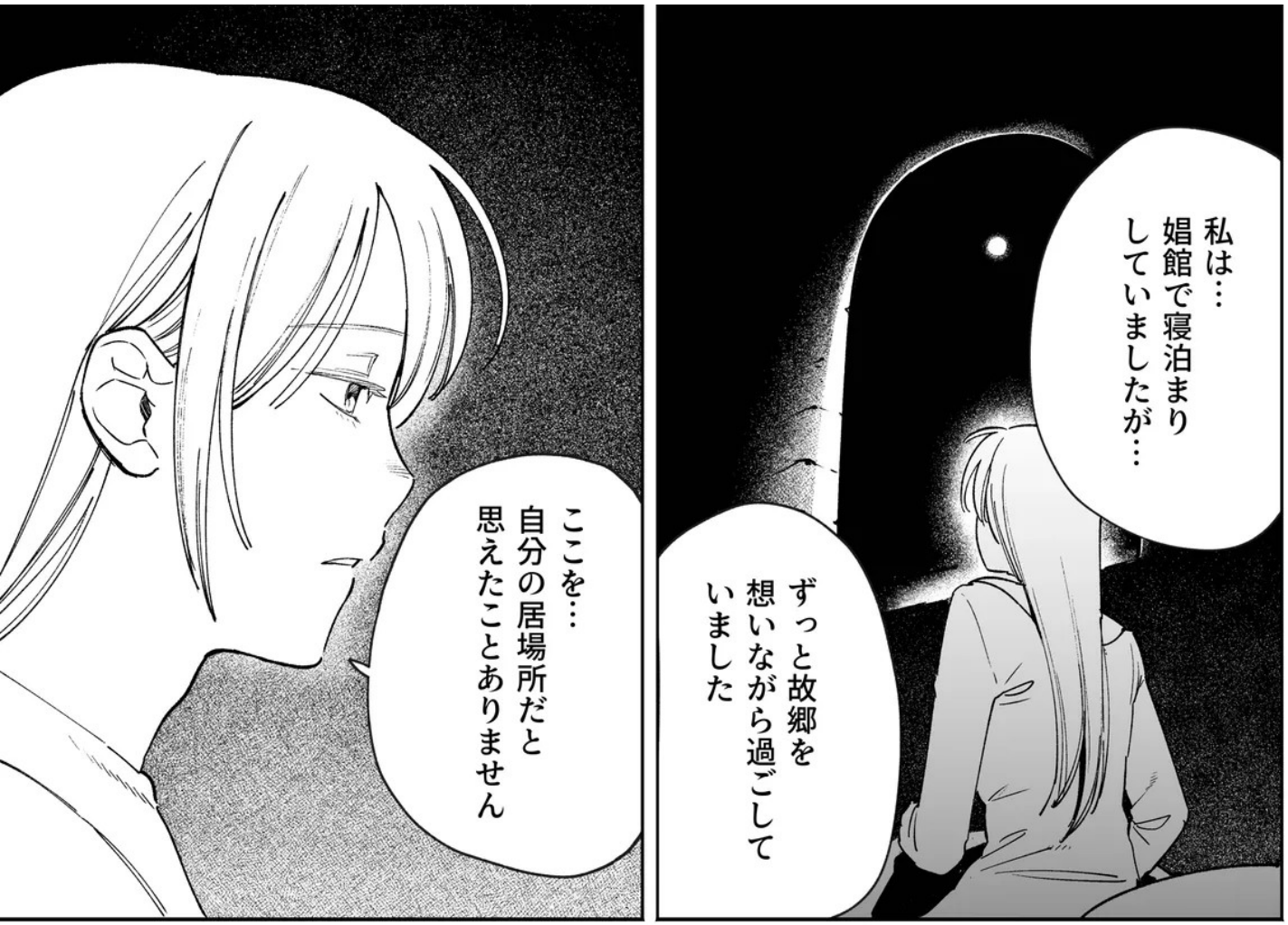



懐かしいな

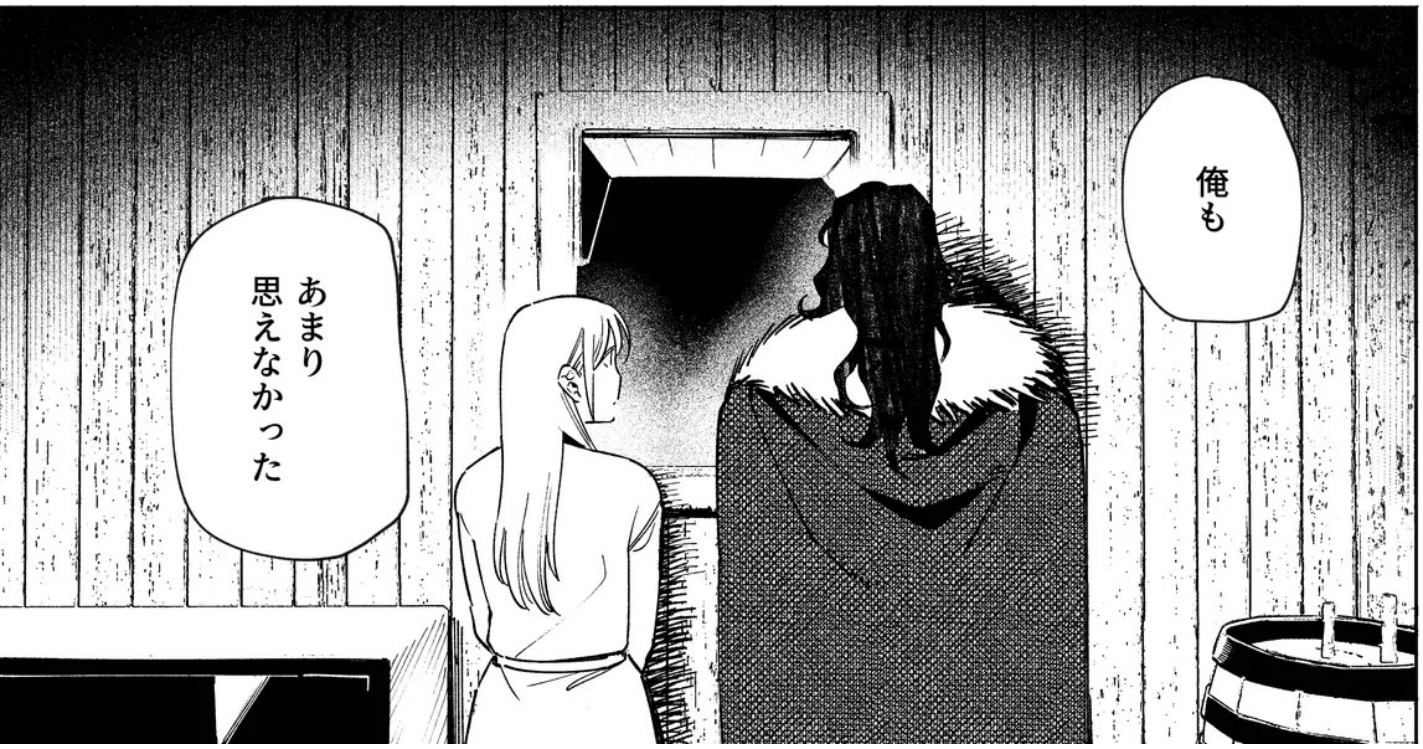


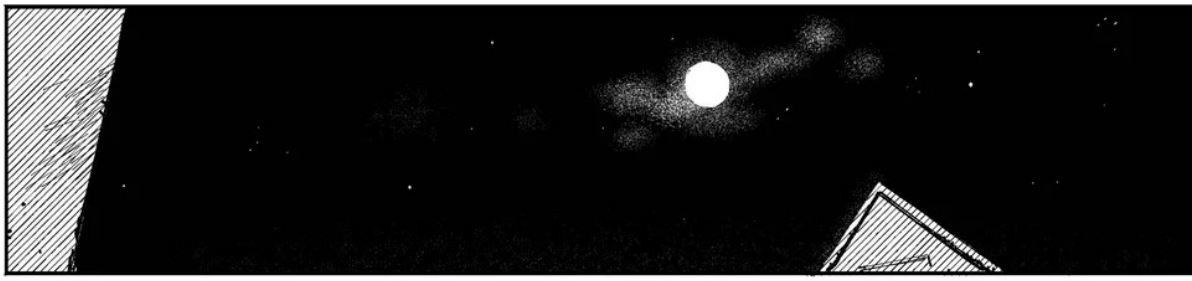

都に住まわれたことあるんですか？
……昔な…
この辺りはあまり来ることなかったが…


どうした
いえ
あの
初めて自分の
話をなされたので…
ど…
どの辺りで
暮らして
いたんですか？
……
……
ここからじゃ
よく見えないな…
お前は？
えっ
私…？


私は…
娼館で寝泊まり
していましたが…
ずっと故郷を
想いながら過ごして
いました
ここを…
自分の居場所だと
思えたことありません


…俺もだ


俺も
あまり
思えなかった

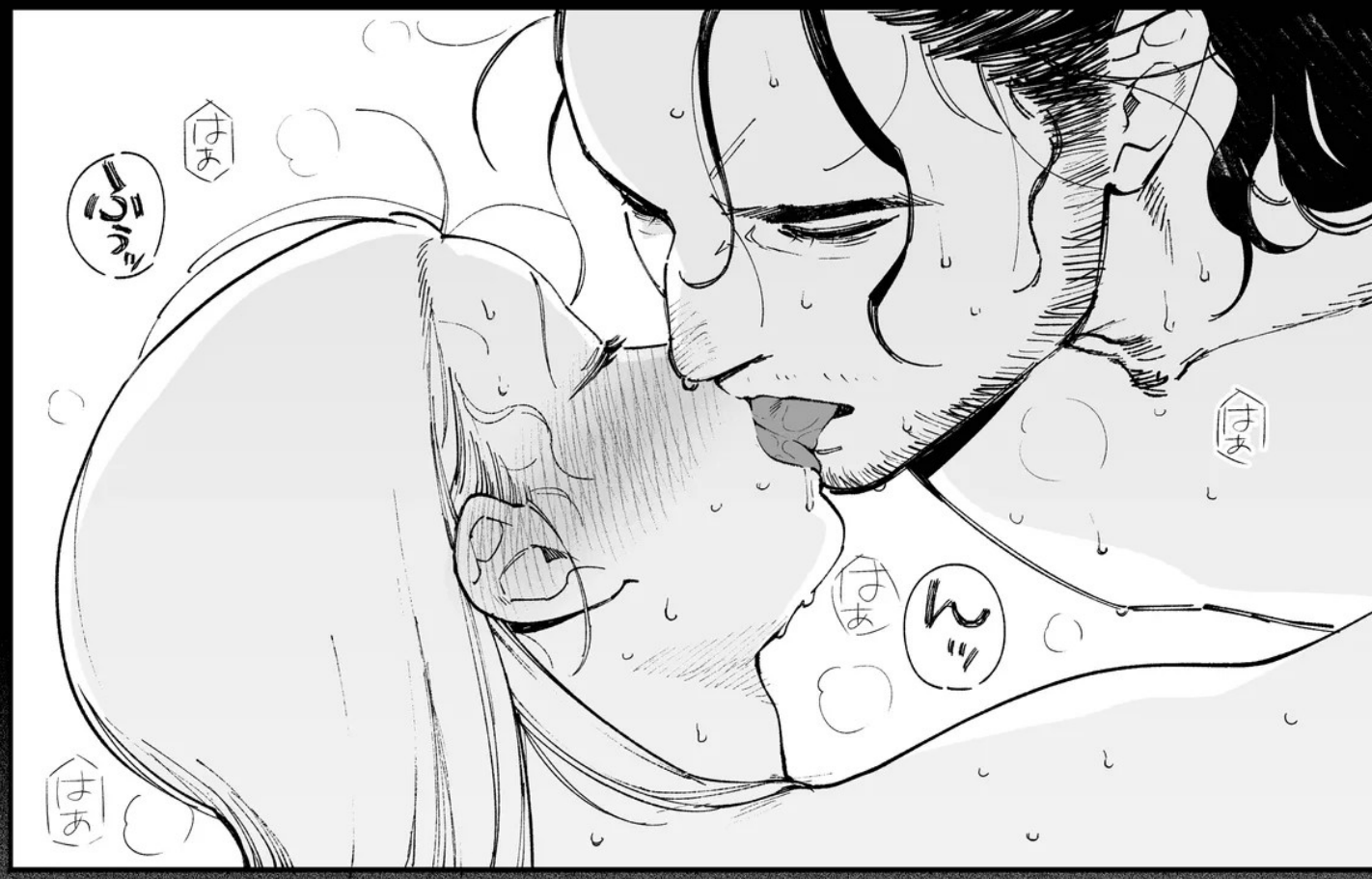





あの…
今日も
いいんですか？


…あれから
してないので……


長旅で
疲れてるだろう
……
はッ
はッ
ほぁッ


はぁ
ぶうッ
はぁ
はぁ
んッ
はぁ

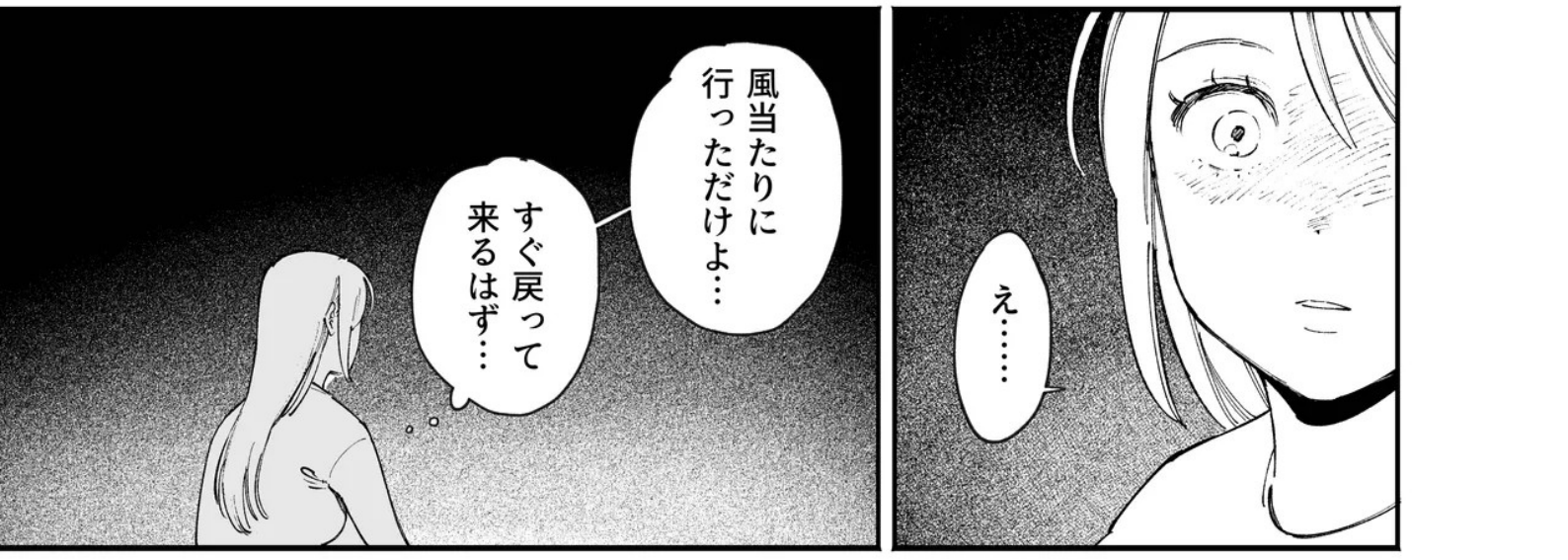

あの時
みたいに…
もう一度
だけ…


……


ぐっ





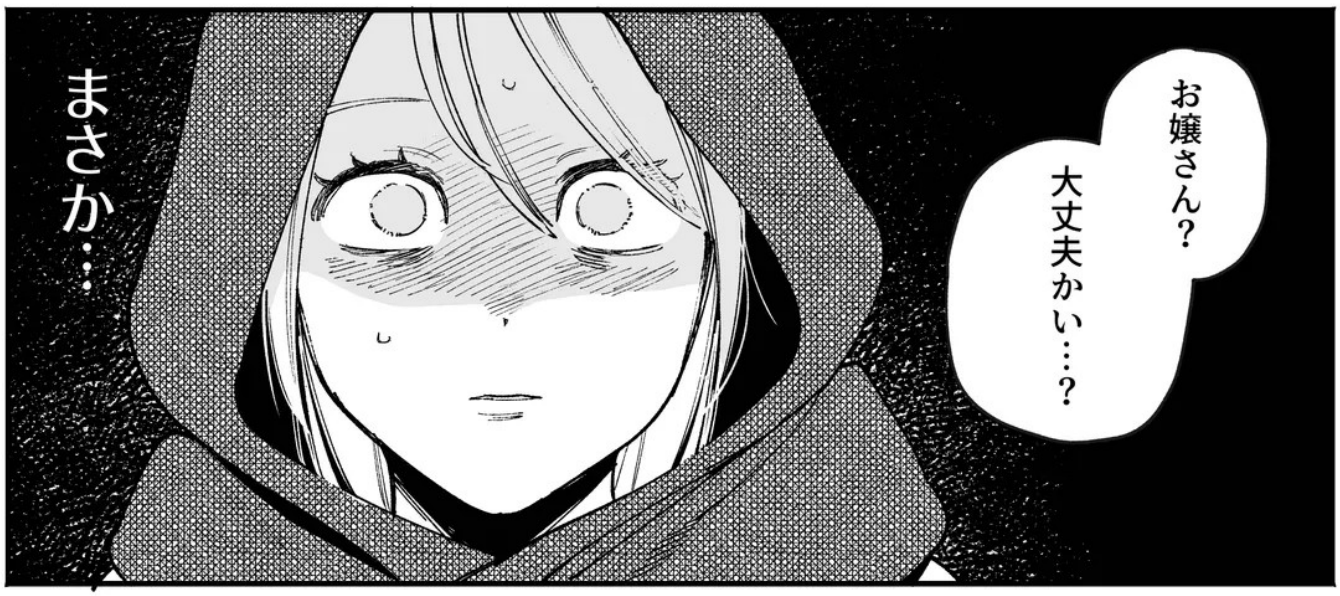

え……
風当たりに行っただけよ…
すぐ戻って来るはず…


ん？
お連れ様ですか？

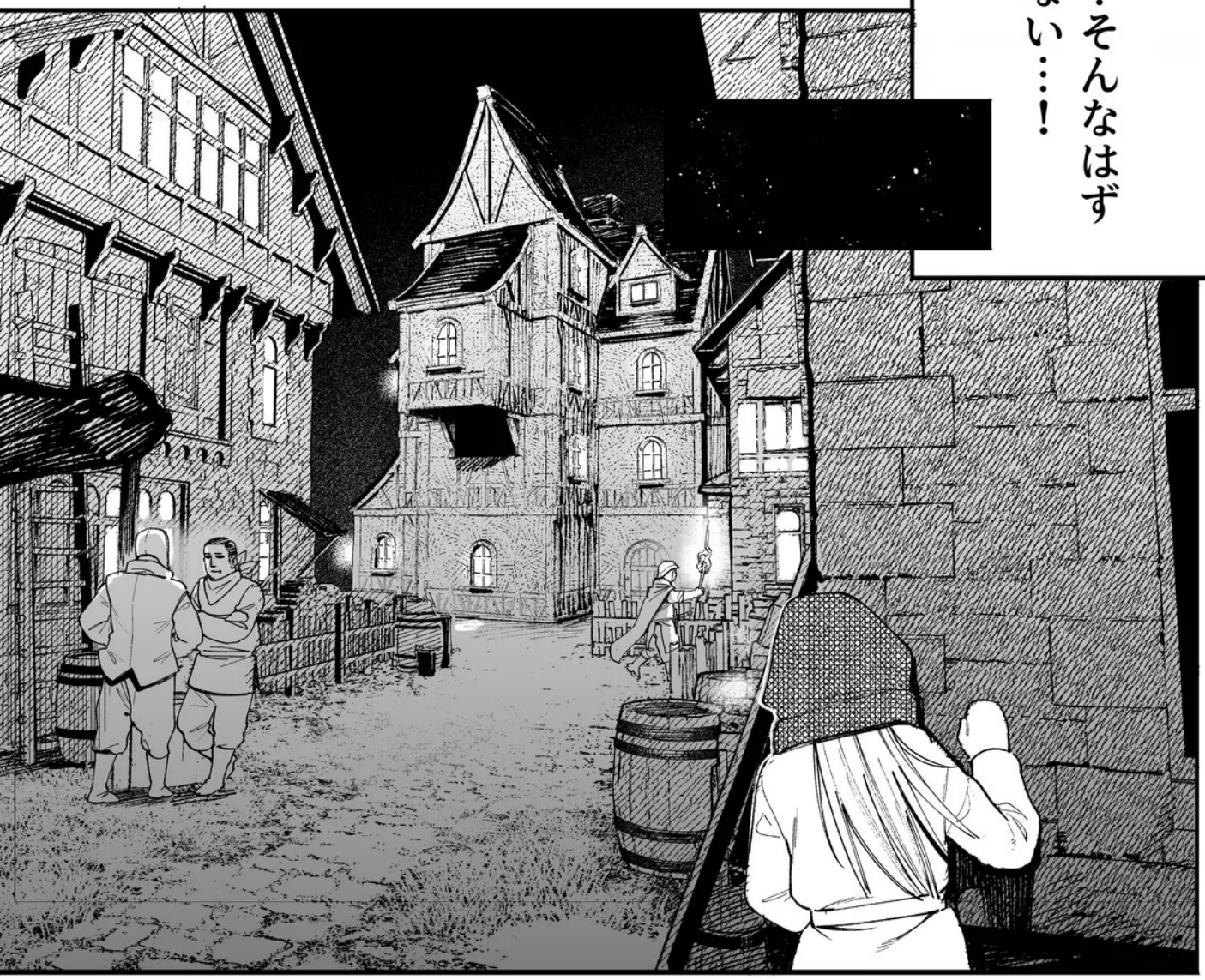

たしか少し前に外出されたね
娼館の方に向かってた気がするけどねえ

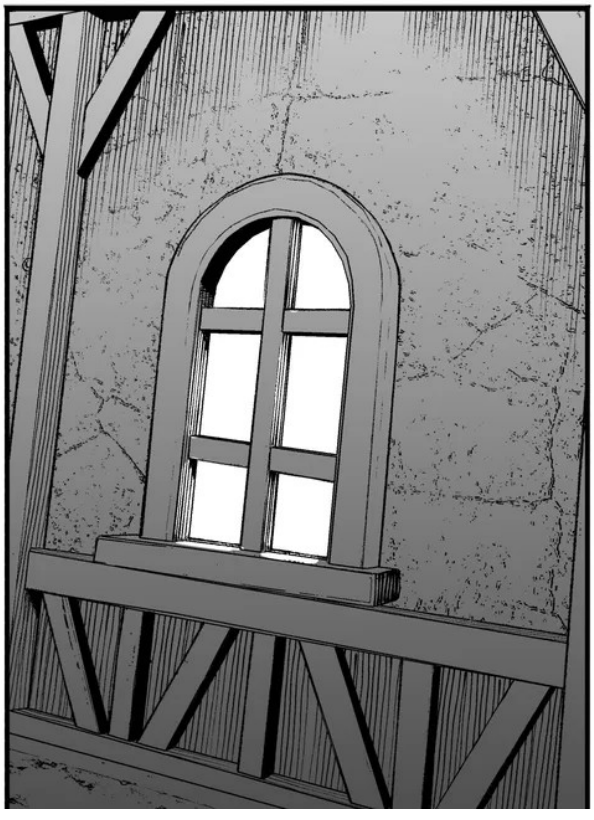

!?

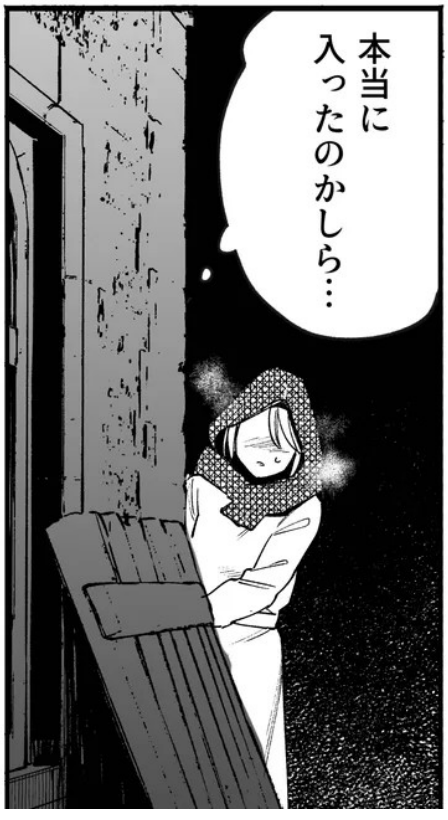

あー…あの長髪の方？


お嬢さん？大丈夫かい…？
まさか…

…そんなはずない…！





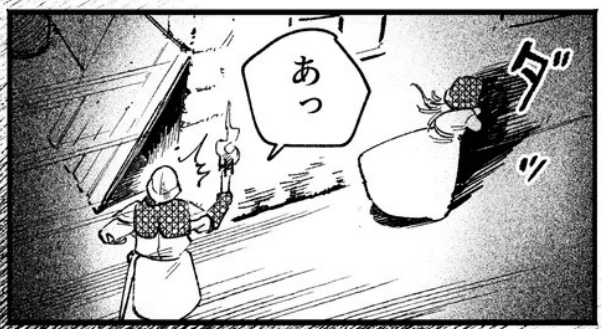


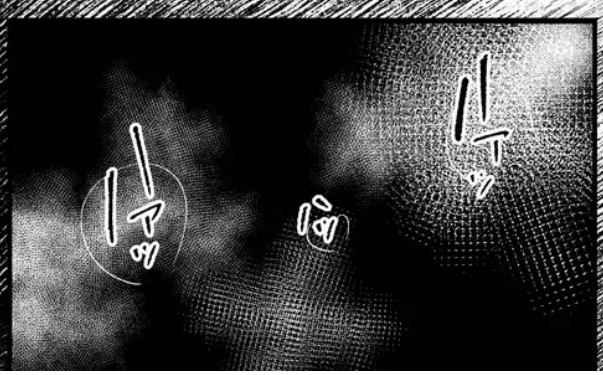

…やっぱり


私を娼館に
引き渡す
つもりなんだ


初めから
そんな気がしてた
そうよね
だって私のせいで
人殺しさせて
しまったんだもの


おい
こんな時間に
一人で何してる


あっ
ダッ


ハーッ
ハーッ


ハアッ
私はどこ行っても
迷惑かけてばかり
ハッ
ッ
こんなことに
なるなら
娼館(あそこ)から
逃げたりしなきゃ
よかった…!
ハアッ
お前は綺麗だ



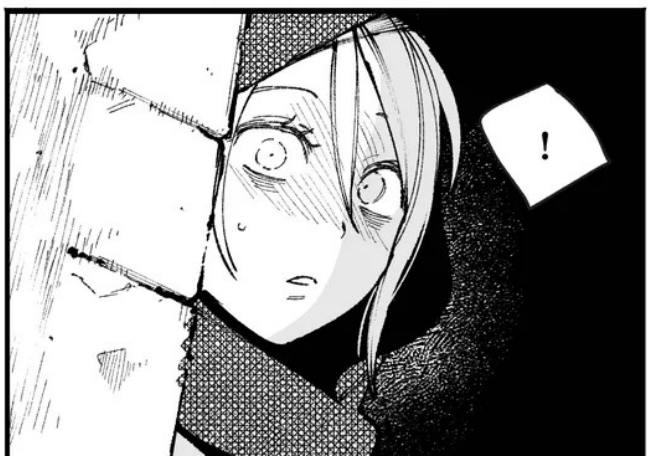

ッ……
ぽろ
ぽろ…
フッ
フッ

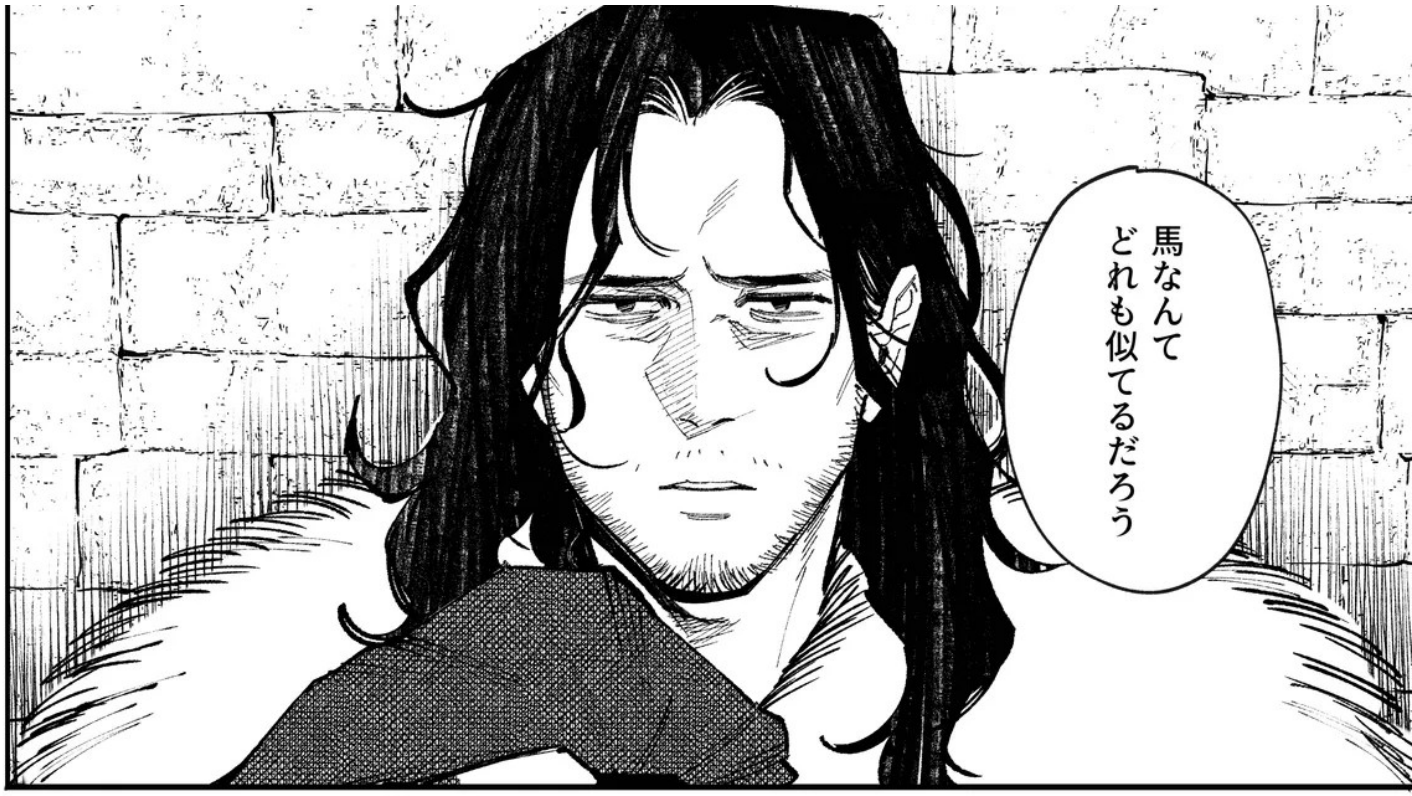



ガタン


おい
てめえ何モンだ
あの馬を
どこで手に入れた！


あれは俺が従兄に
送った馬だ！
何でお前が
持ってる!!


！


馬なんて
どれも似てるだろう


チッ
てめえ…


あの印と毛並み
俺は忘れない！
おい!!


お前は隠してる
つもりだろうが
俺は見たぞ！
宿屋の前で
荷解きしてる
時に焼印を！

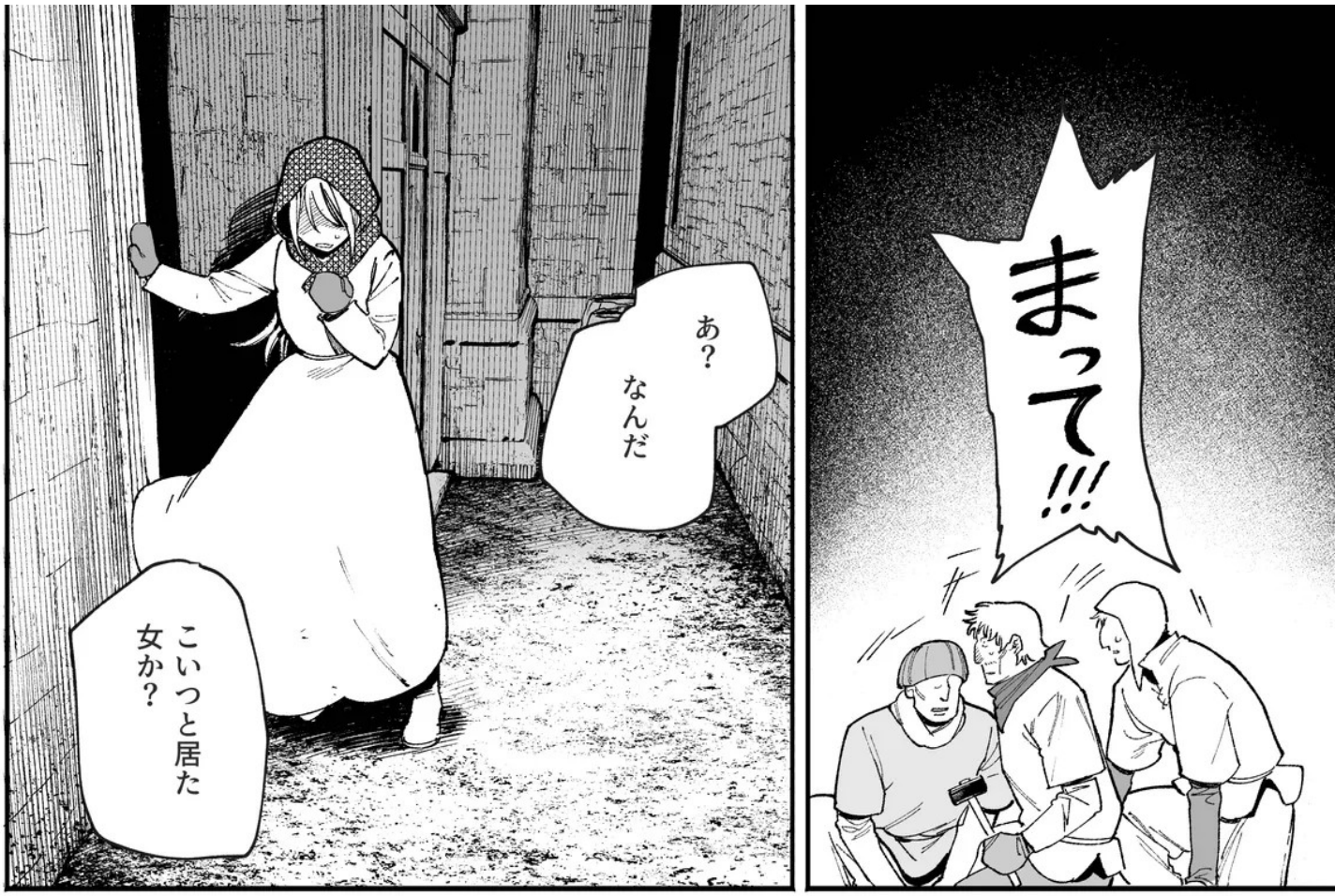

こんな不運が
本当に
あるのでしょうか
彼らの言う馬が
私達があの兵士から
奪った馬なのか
確かめようが
ありませんでした
でも彼も私も
思ったことでしょう
ロマン
スッ
ッ…
ツケが回って
きたのだと
！

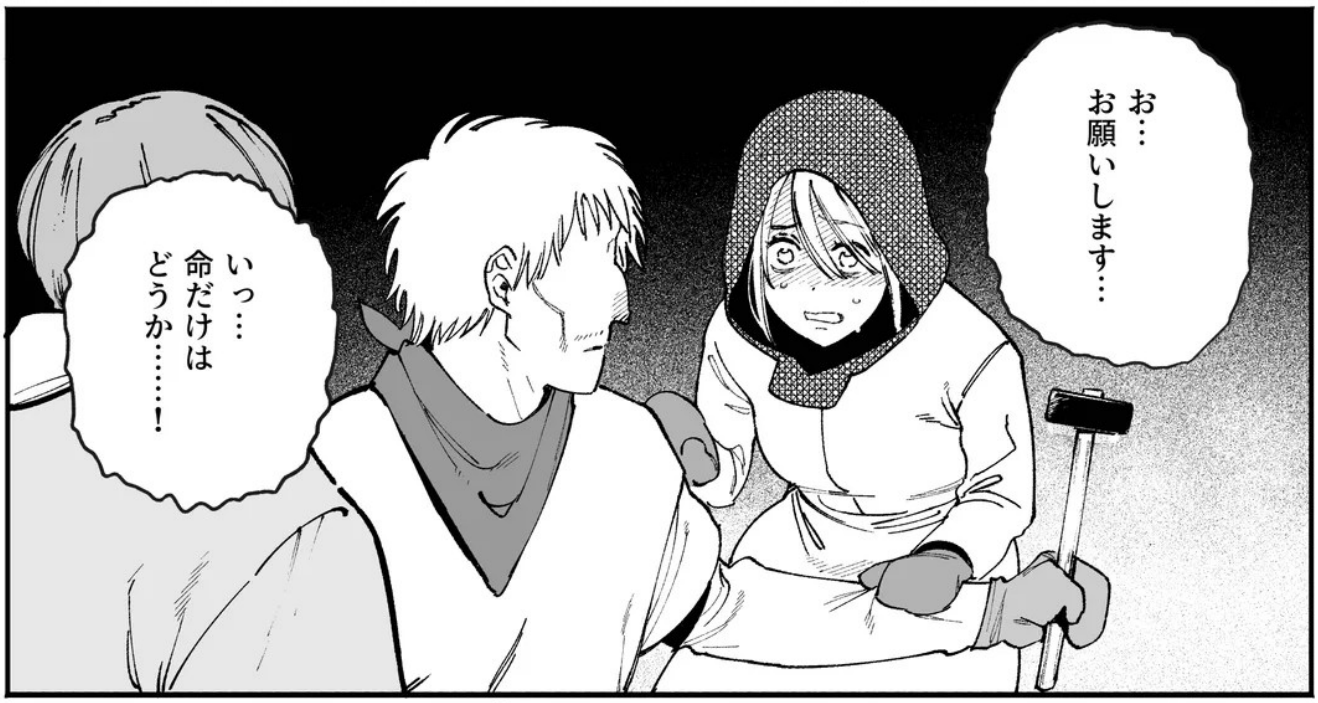


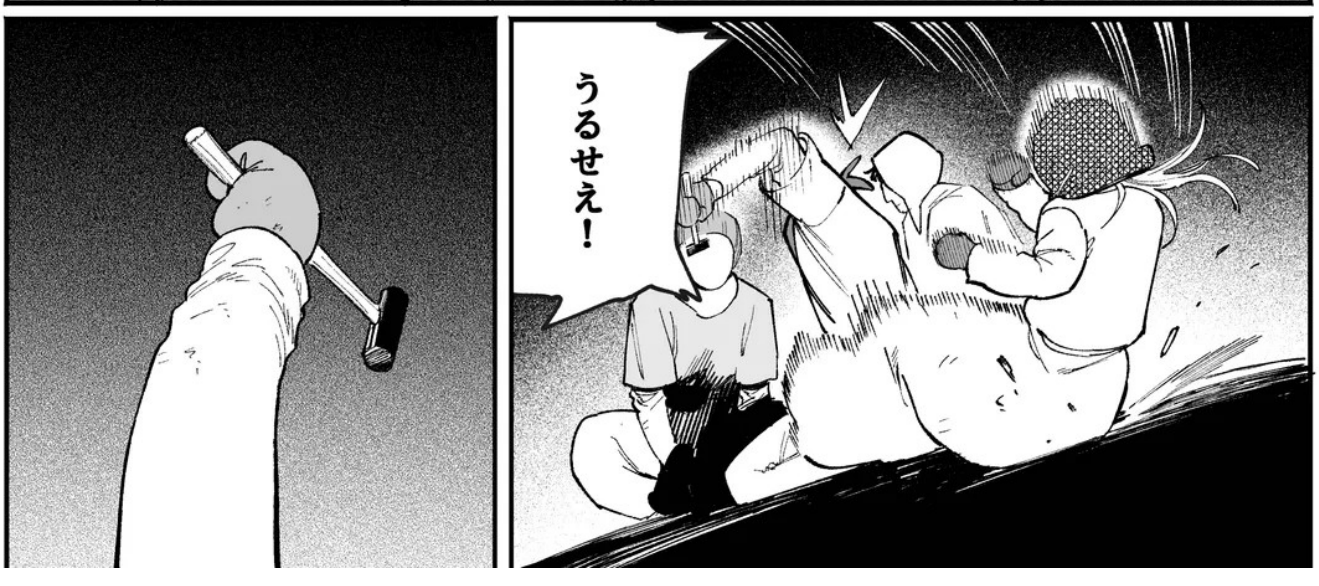

ッ……！
今だ!!囲め!!
盗っ人が!!
ドカッ
ドコッ
バキッ


へっ
図体の割に
とろい奴だな
舐めやがって


アッ
……フン
二度と盗みが
できんように
してやる


まって!!!
あ？
なんだ
こいつと居た
女か？

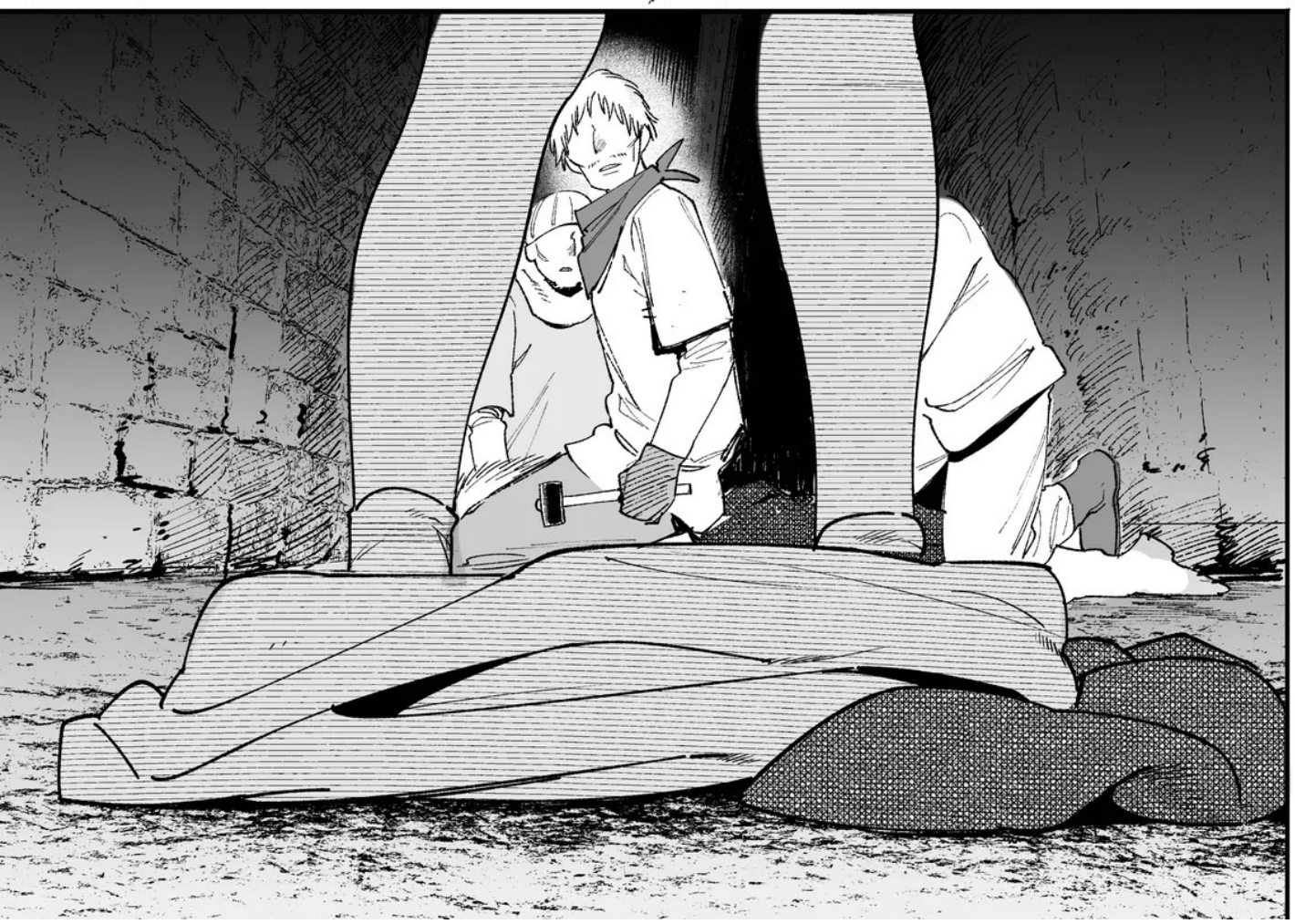

お…
お願いします…
いっ…
命だけは
どうか……！


うるせえ！

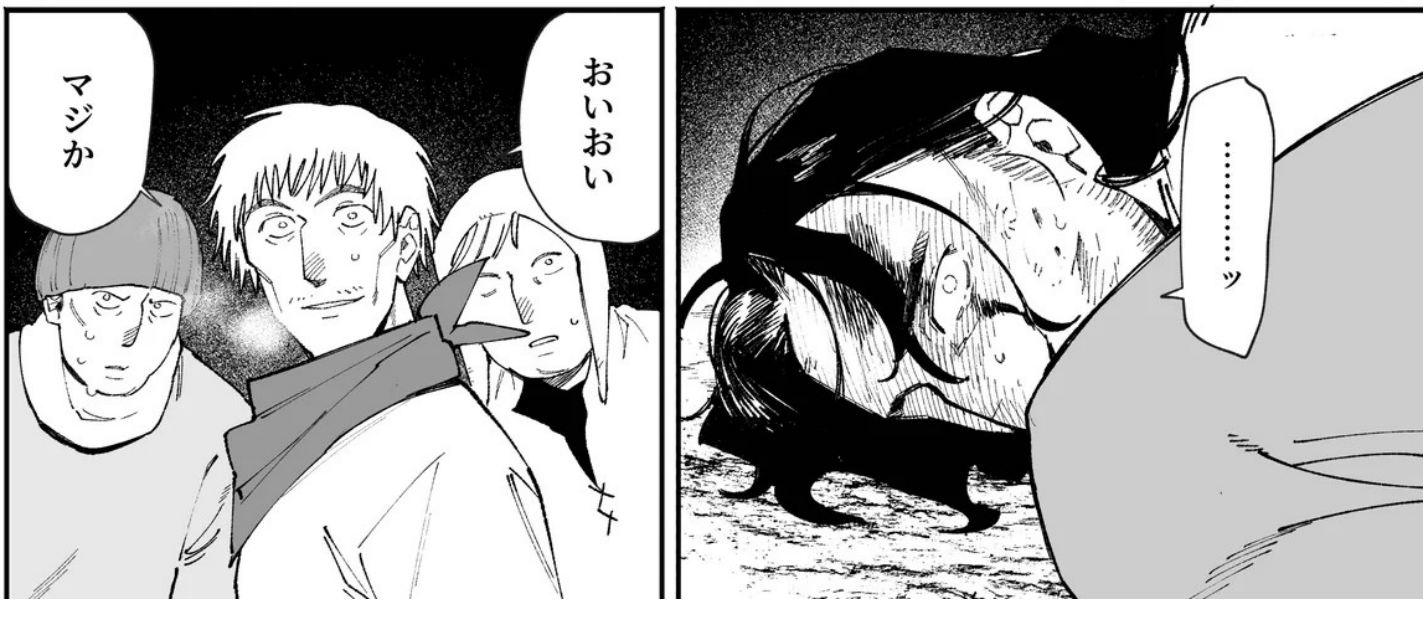

イヤッ
やめて
お願いです…
何でもしますから…
その人を
殺さないで……
へな
ぷっ
なんでも
だってよ
ケタ
キメ
ケタ


女に
何ができる？
歌って踊って
みるか？
脱いで俺を
楽しませるか？
ッ…!!
オラ
動くな！
どうせもう
逃げられねえ
だろ
よし
次は反対側
やるぞ
…おい
お前ら
何見て…



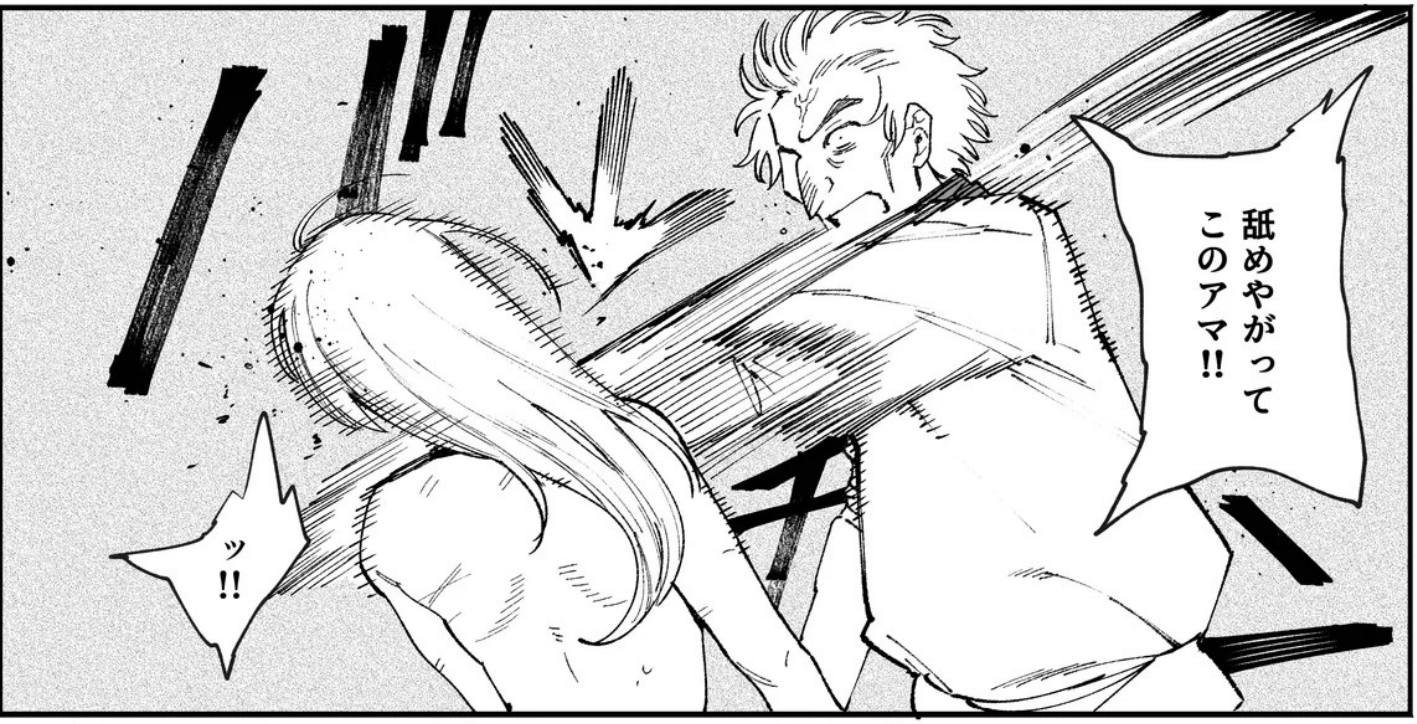


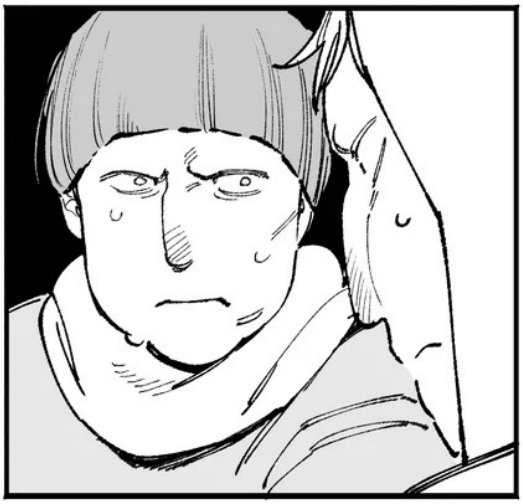



……ッ
おいおい
マジか

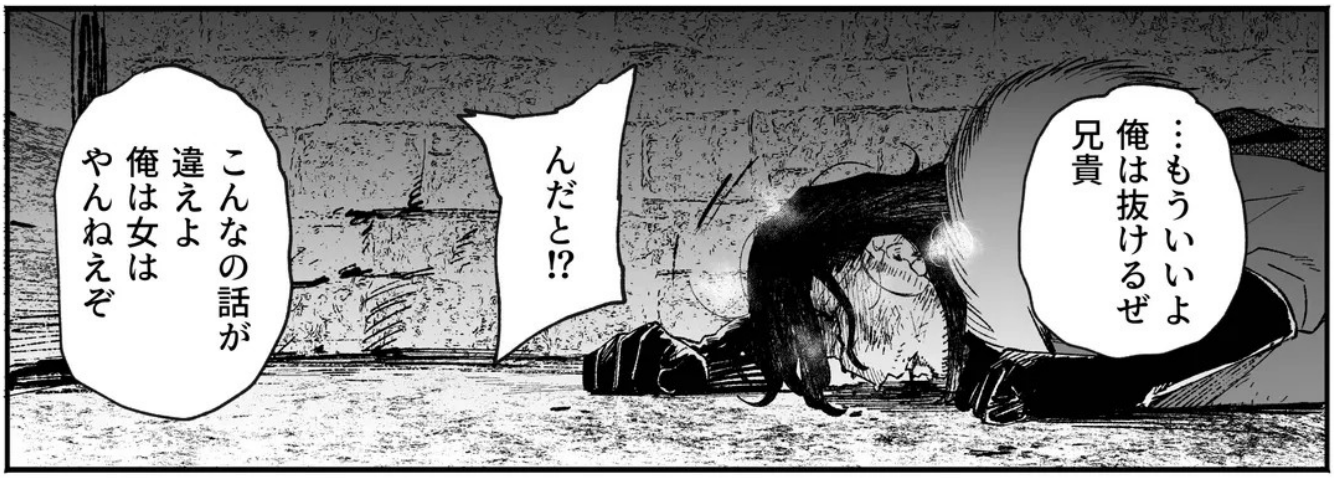

や…
やめろ…


おもしれえ
じゃねえか！
なあ！
アニキ…


舐めやがって
このアマ!!
ッ!!




おめえら
こっち押さえてろ！
この女も懲らしめて
やろうぜ


…もういいよ
俺は抜けるぜ
兄貴
んだと!?
こんなの話が
違えよ
俺は女は
やんねえぞ


そもそも…
あの馬の焼印
似たようなの
いくらでもあるだろ
ッ…
アアっ!?
おめえら
ここまでやって
おいて
今更なんだよ!!


どうした
ベア
あの日は
見間違いかと
思った




スー


やっぱり似ている…
彼女に…


ああッ
領主様…!!
あれは…
馬車の一部…
ふふ…
大きいのに意外と
繊細なのね…


スンッ…
グス…
ッ…
……
ぽろ…
ふうっ…
グスン…


穴を縫いました
日中やることがないので…
クソ…
クゥン…
何やってんだ…
俺は……




そ…
「そのあとクマは…」
えっと…「ふかい…もりの…おくで…」
…ここは何と読むんでしょうか
ああ…そこは、
「ひっそりと」よ
「ひっそりと暮らしました」って読むの
しかしこう見ると…
あいつとあまり似てないような…


あいつはもっと
声が低かったような
いや、高かったか？
……いや
そもそも……
あいつどんな顔だった？
どんな声だった…？
ロマン
あの…
すみません…
ここも読み方
分からなくて…
ああ…
…そこは


…「おやつ」だ
ピカッ
「おやつ」…
ハッ
ハッ♪
？
クゥ～ン♪
おい
お前のおやつ
じゃないぞ
ハッ
ハッ
……クスッ

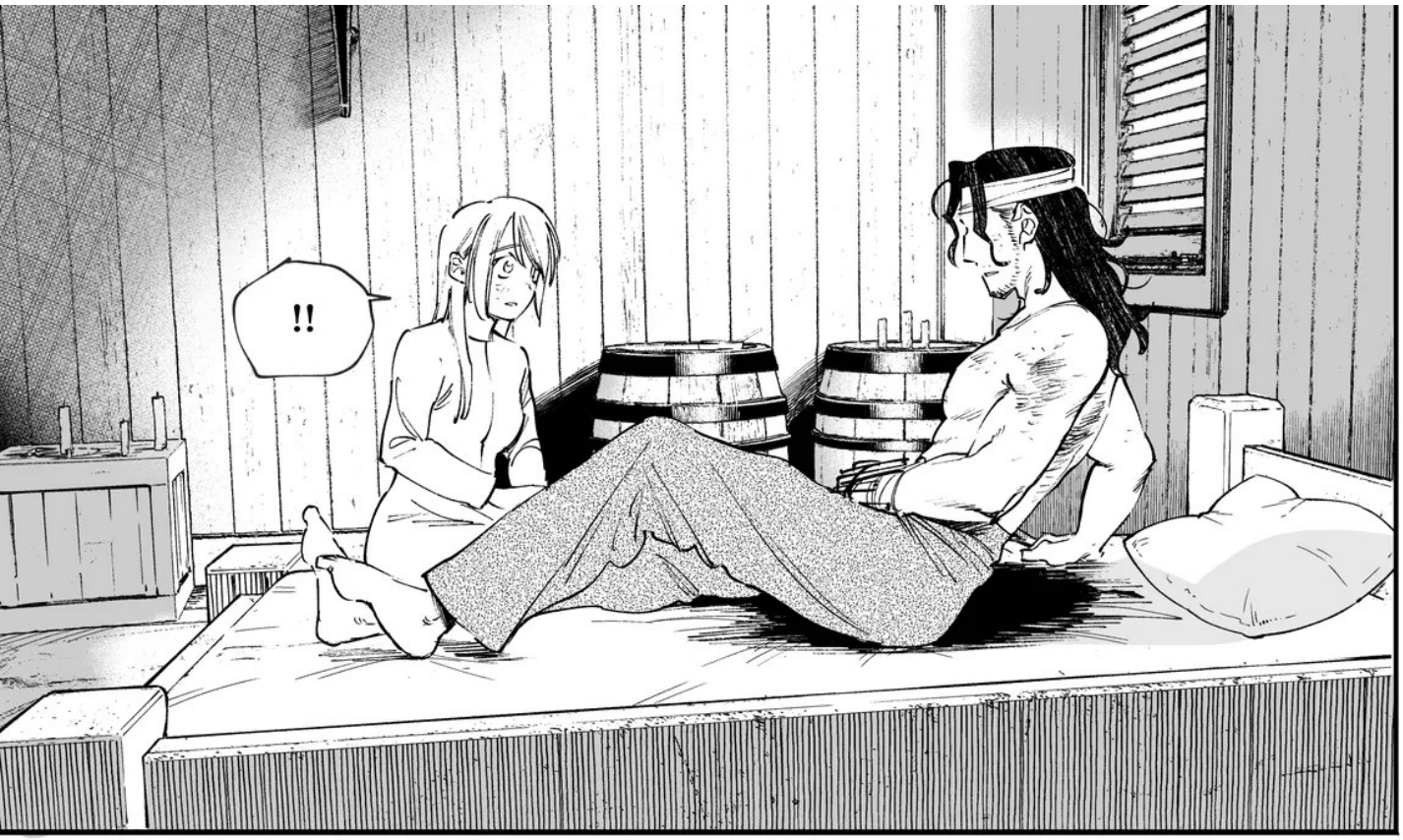

ふふっ
かわい…
――っ

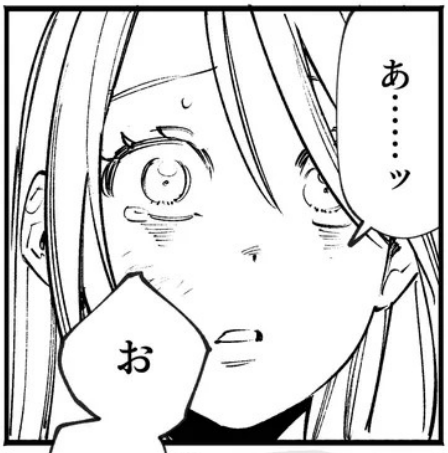

フイッ

それから
あいつの顔は

はっきり
思い出せなくなっていた



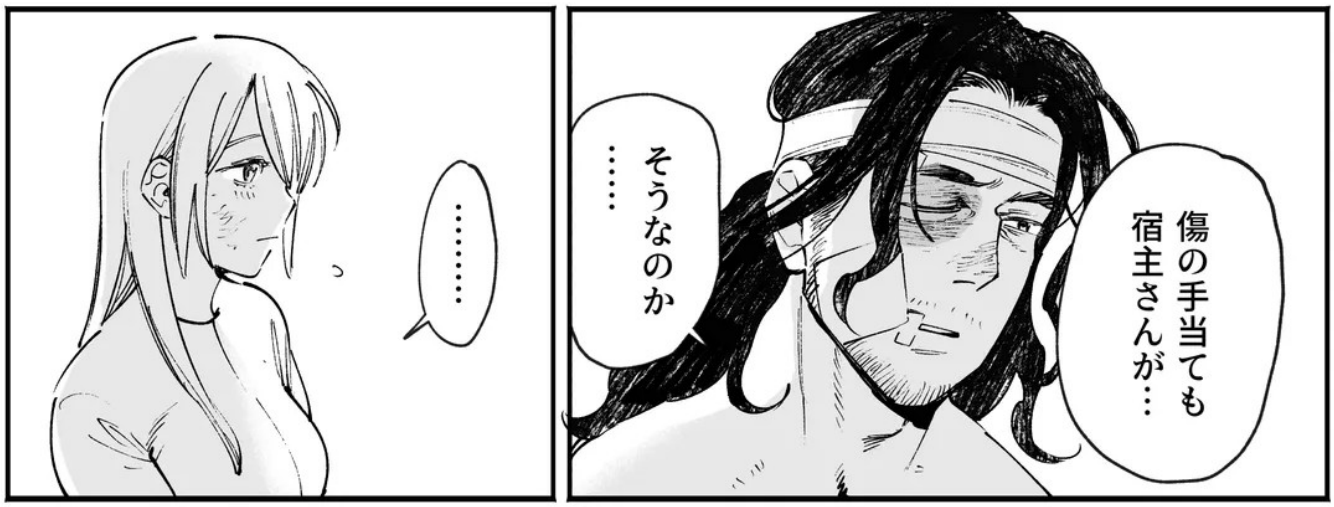

!!

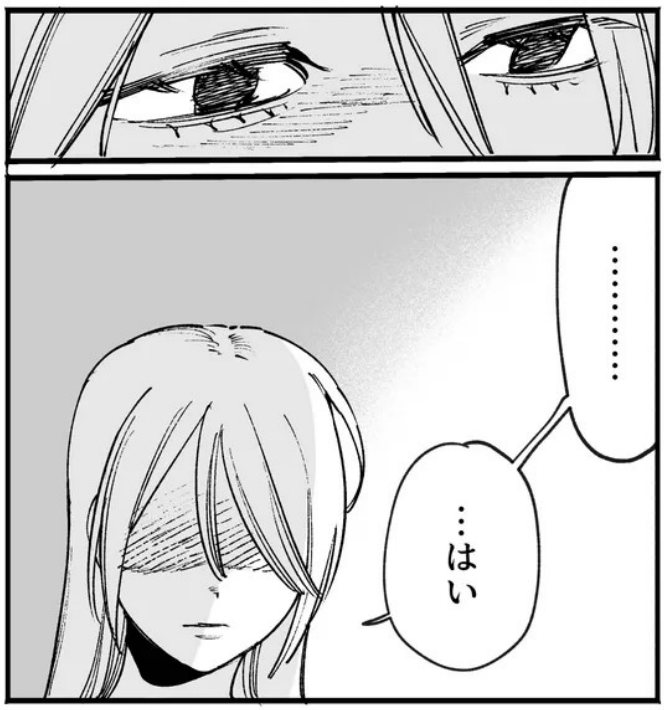

あ……ッ
お


おまえ…ッ


ズッ
ズギッ
ま　まだ
動かないで
ください…！

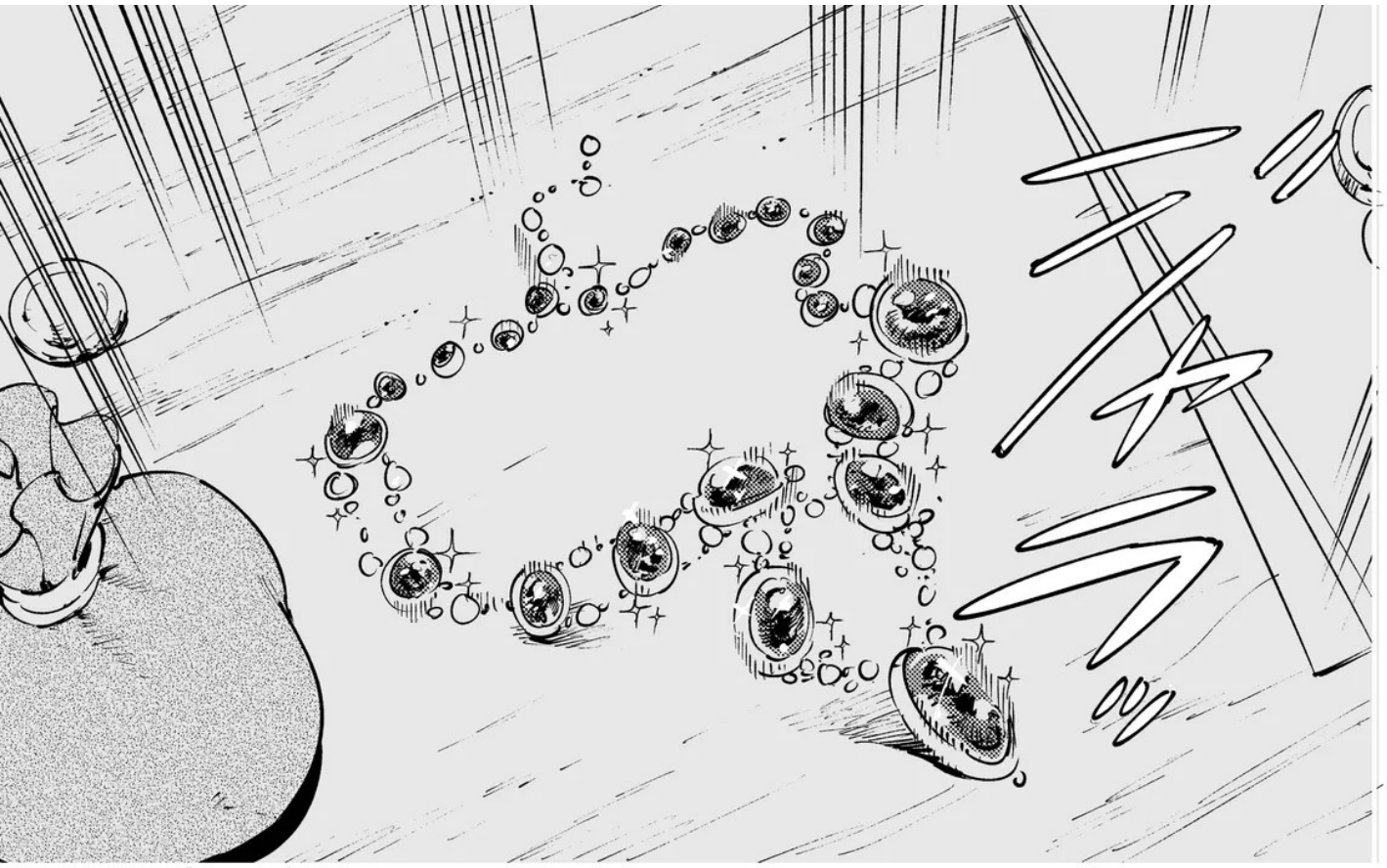

あの後　男たちが
揉めているうちに
心配してくれた
宿主さんが探しに
来てくれて…
男たちはどこかへ
逃げました…

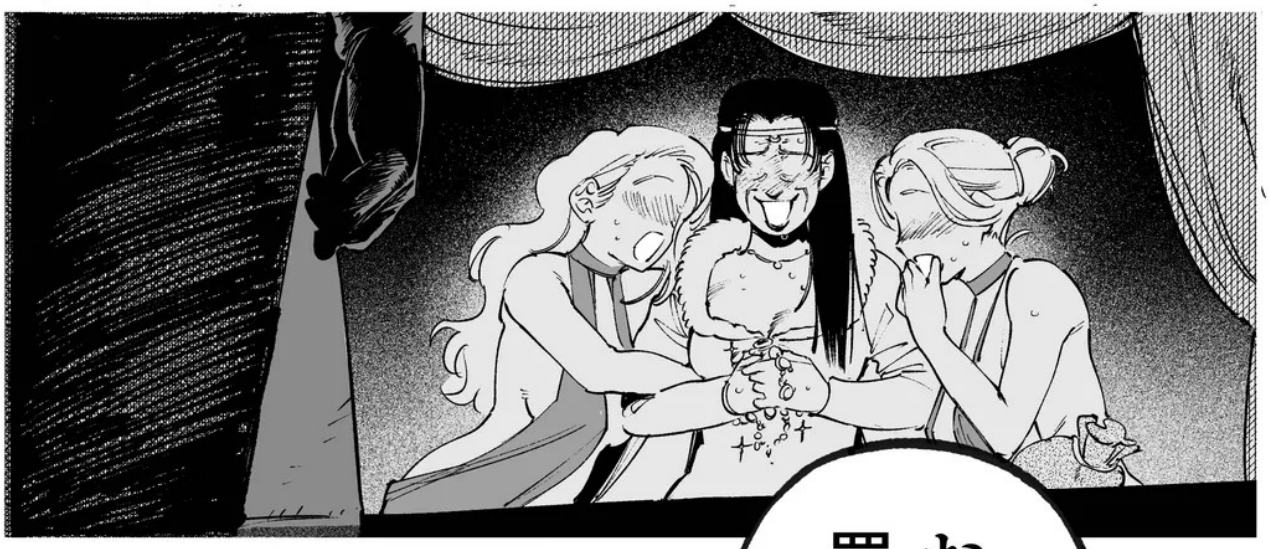

傷の手当ても
宿主さんが…
そうなのか
……
……


……
…昨夜
お前の居た
娼館に行った
……
……
…はい





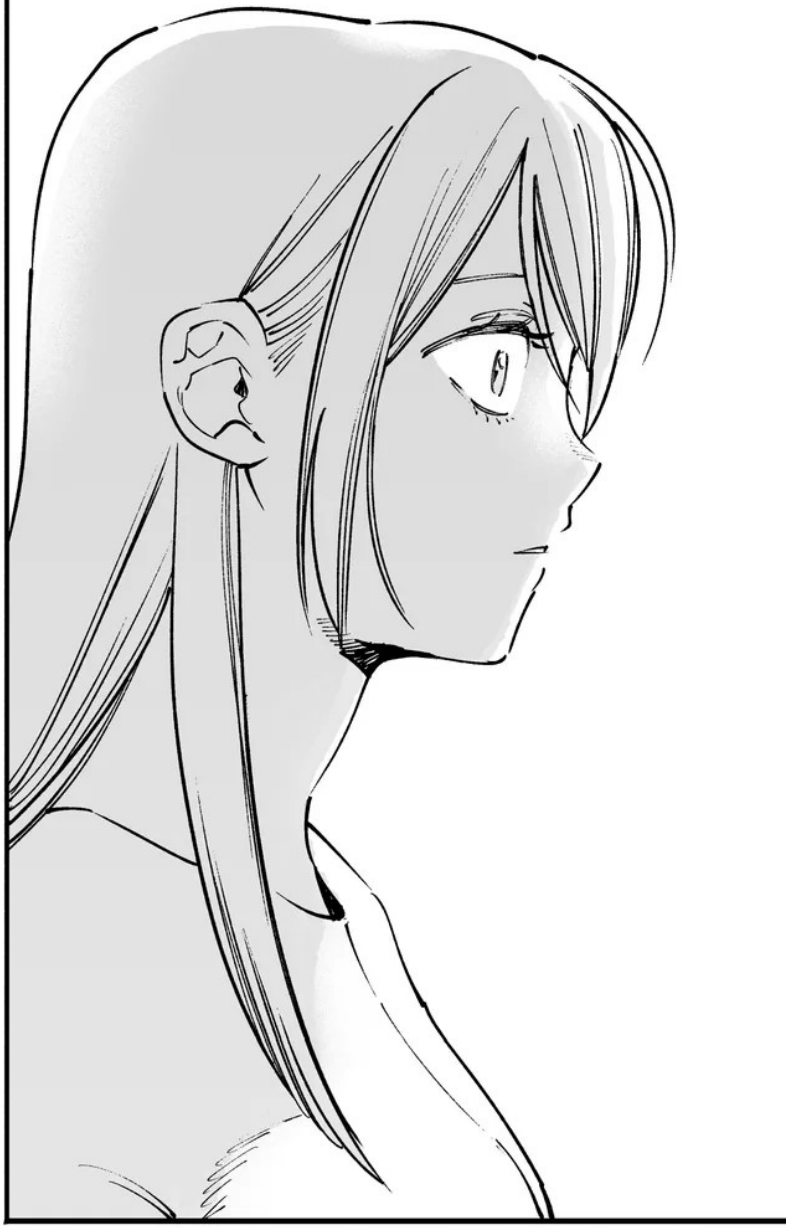


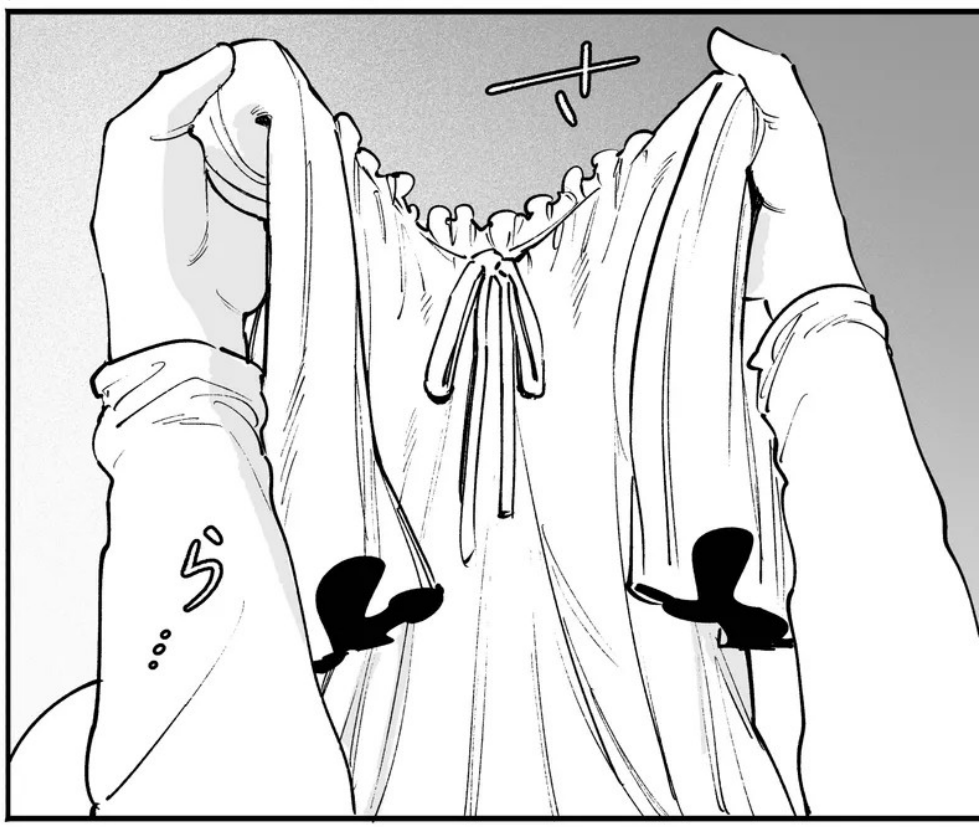



お前を
買い取った

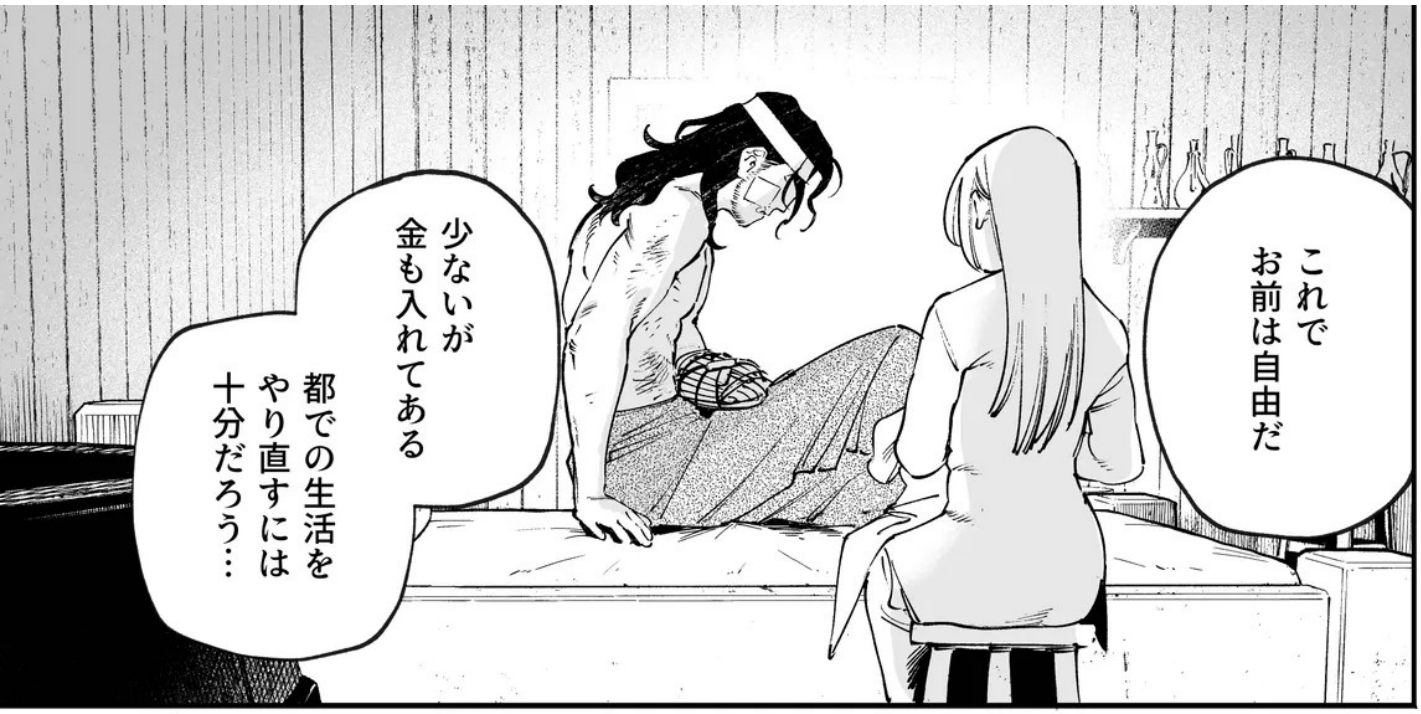

そこにある包み
お前にやる


しゅる…

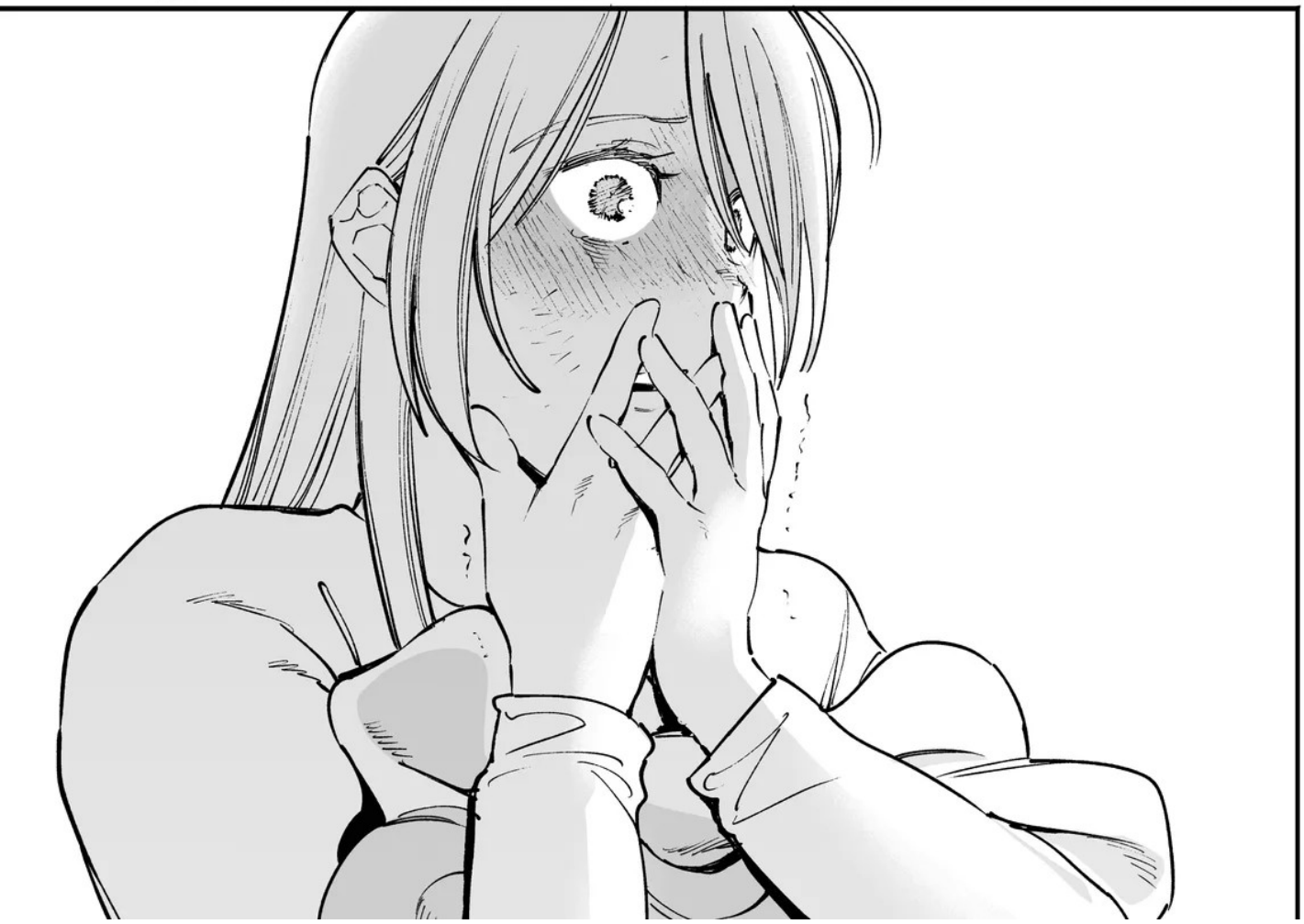



ら…

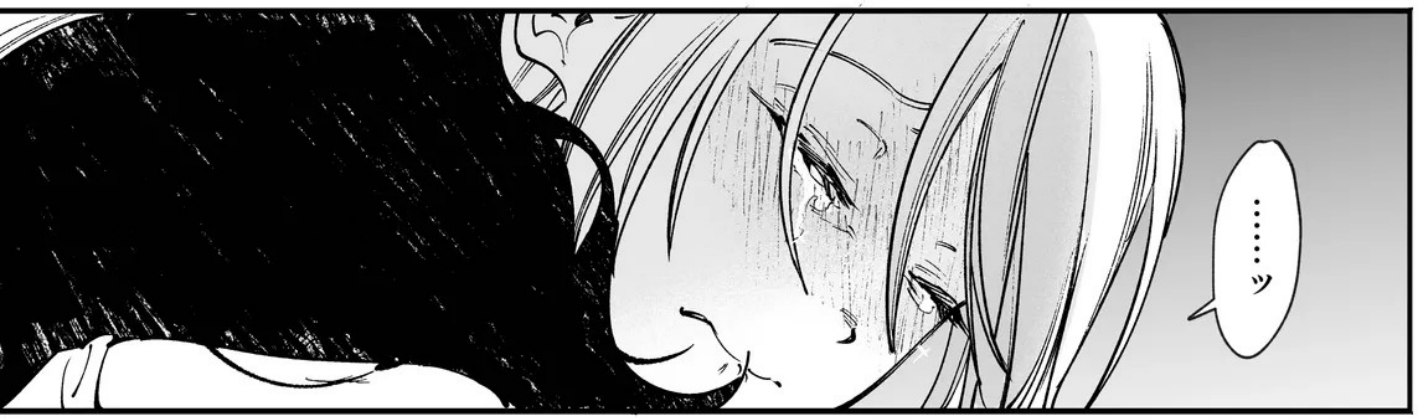

これは…？
すまなかったな
ホコリかぶった
服を着せて


これで
お前は自由だ
少ないが
金も入れてある
都での生活を
やり直すには
十分だろう…


…あとは
お前の
好きにしろ

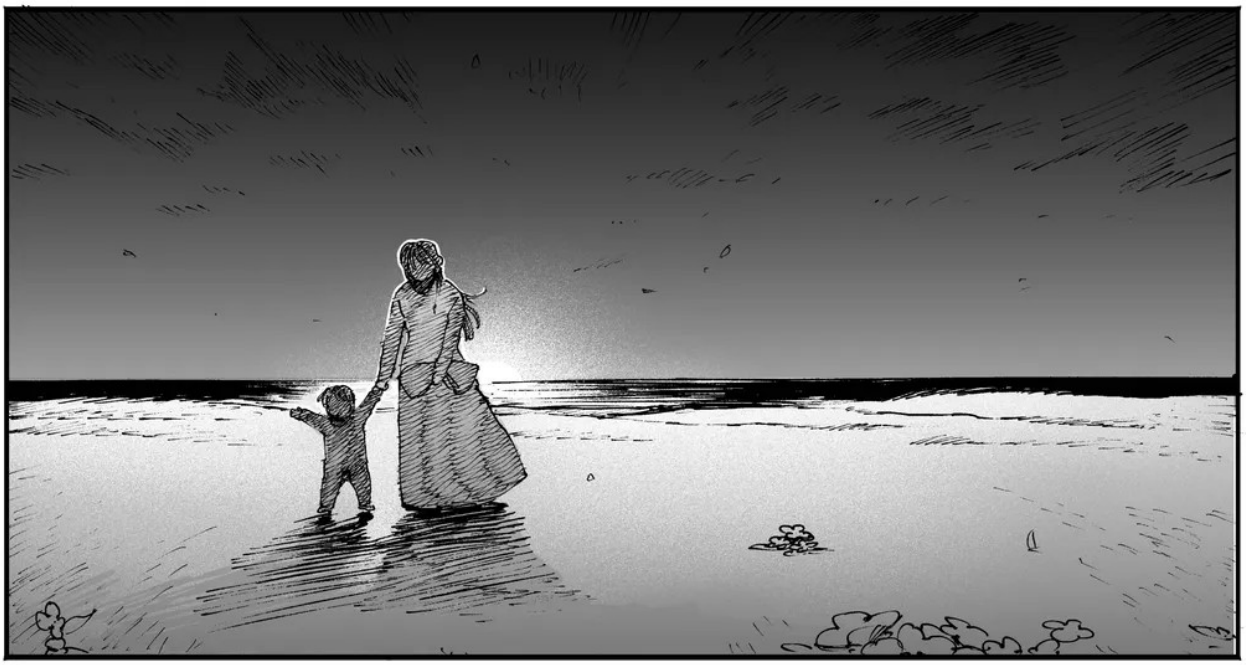





……ッ


一緒に…ッ
ベアの所に
帰りたいです



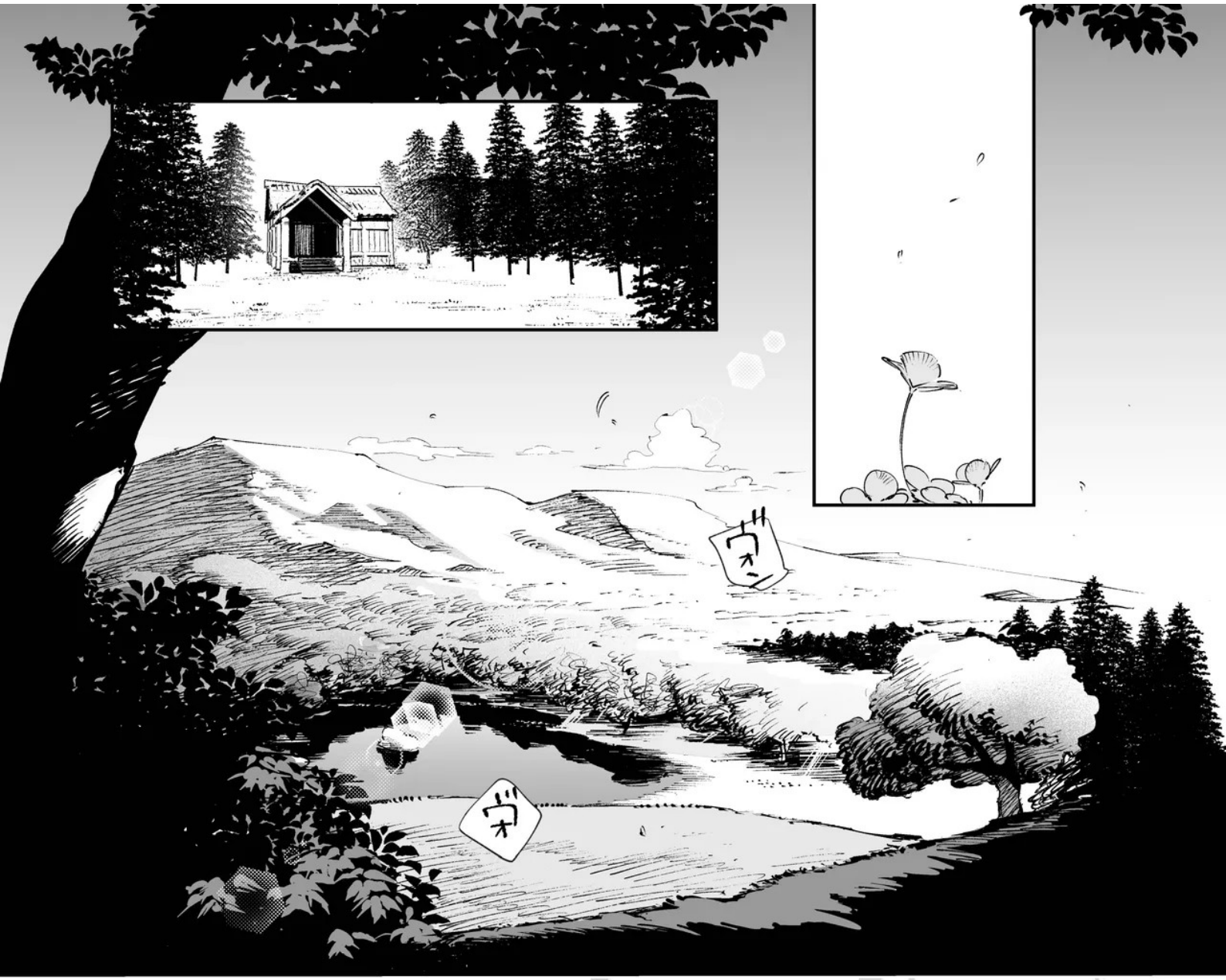





……そうか

# メイデン・春

元騎士の狩人と
元娼婦の話


ヴォン
ヴォ


長い冬が
終わりました


メイドイン
春

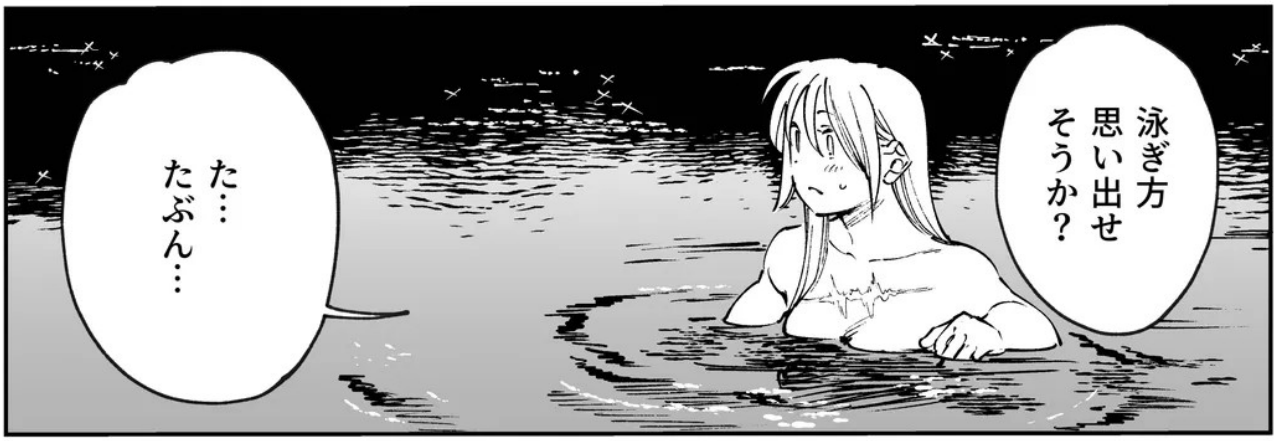

クンクン
ベア！
クンクン
どうしたの？
あ…
食べれるのかな
これ…

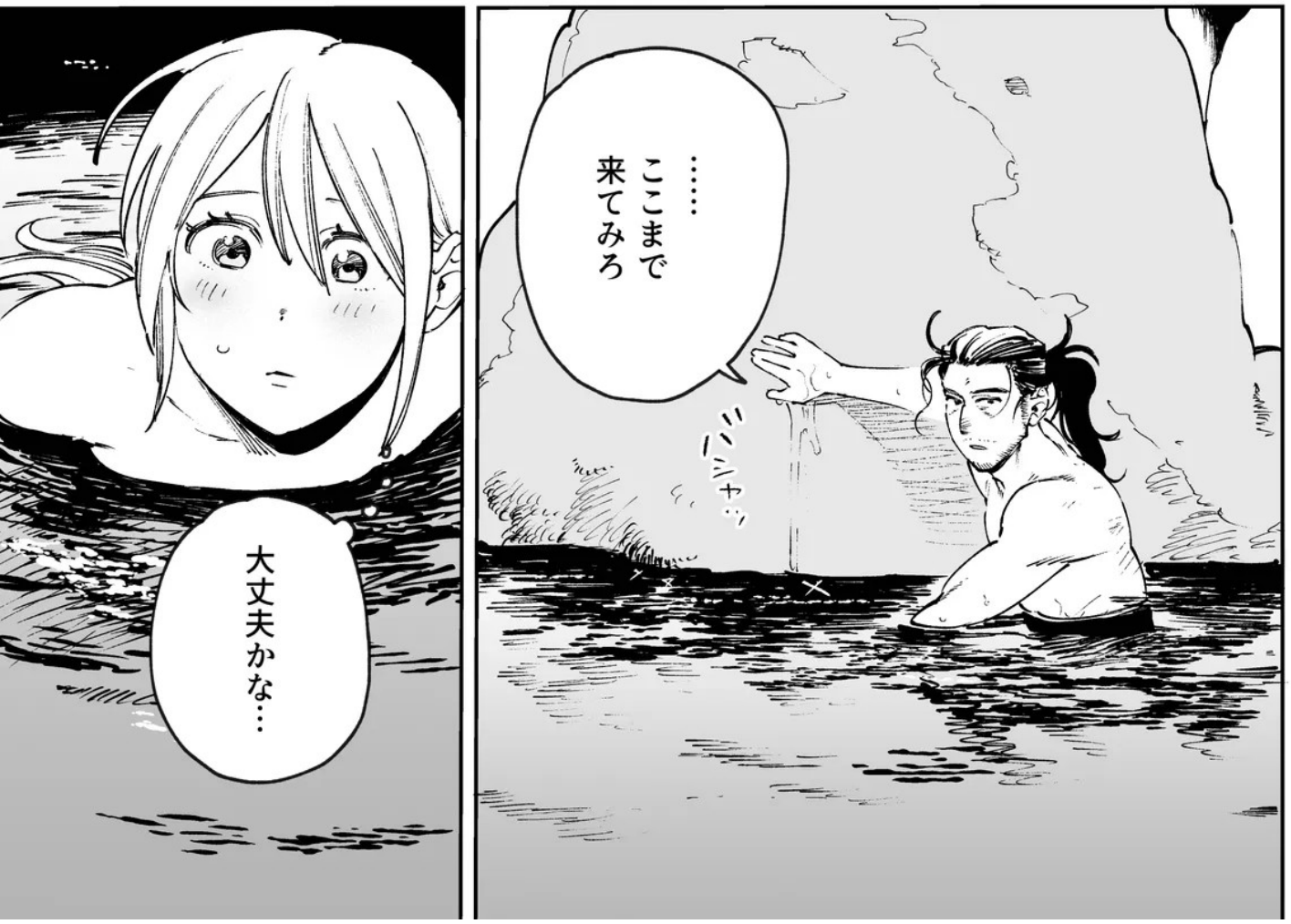

ぱく
もぐ
スッ…
ぷはっ!!!
ぺっ!!
プッ
ぷぁ〜…


今笑っ…
いや
笑ってない
…ここ
こんな湖
あったんですね
ああ
たまに
泳ぎにくる
私も幼い頃
故郷の川でよく
遊んでました
今も泳げるか
は分からない
ですが…
……
泳いでみるか？


ザバ
あ
結構冷たい…
チャプ
いいんですか？
お怪我…
だいぶ治ってる
気にするな


スィー
ザ
パァ…

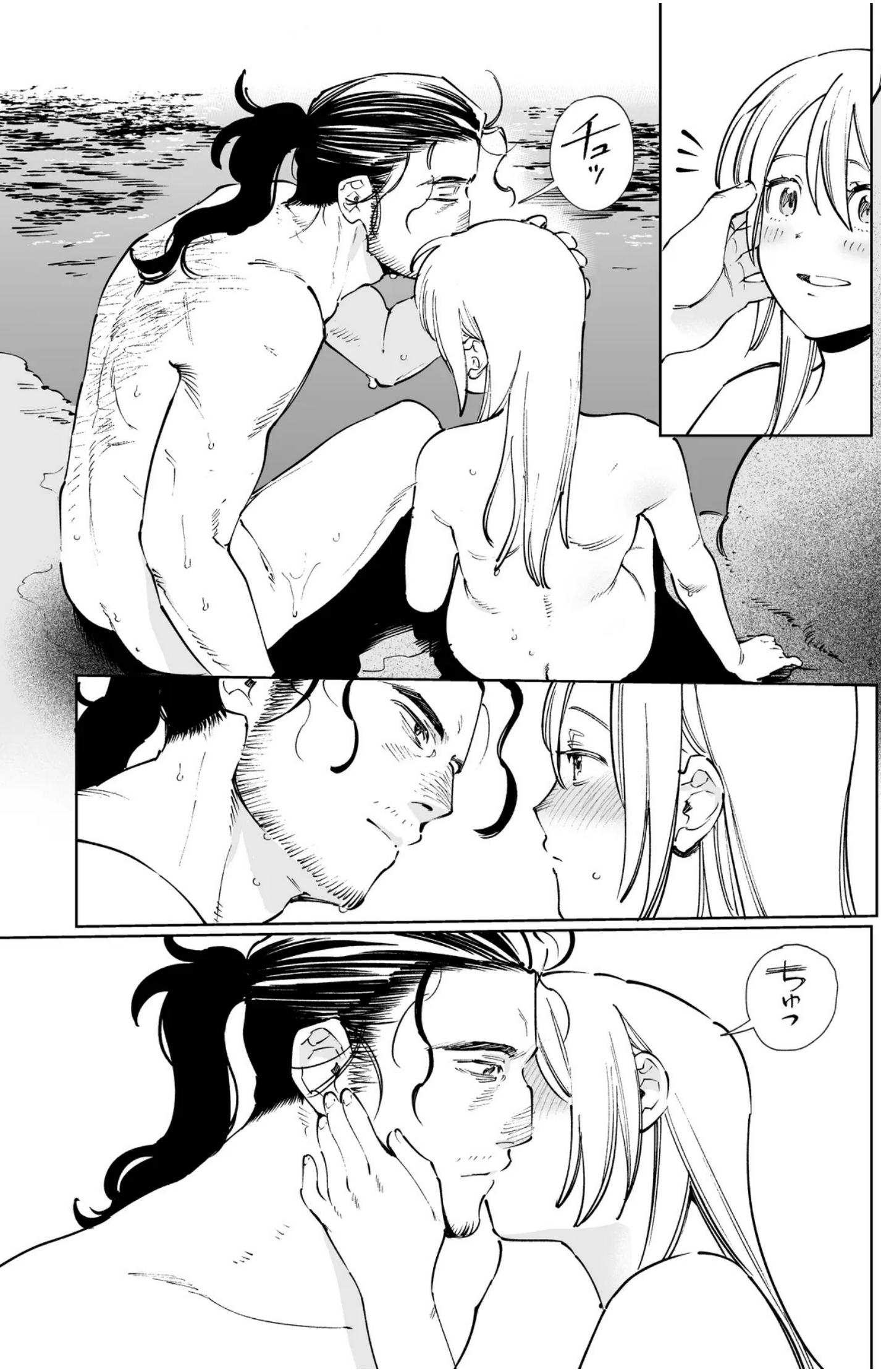

泳ぎ方
思い出せ
そうか？
た…
たぶん…


……
ここまで
来てみろ
ハシャッ
大丈夫かな…


スイ…
ふうっ…
ザパ…
ザパ…
ぷはっ！
上手いじゃないか
ふにゃ
そ…そうですか？
ああ

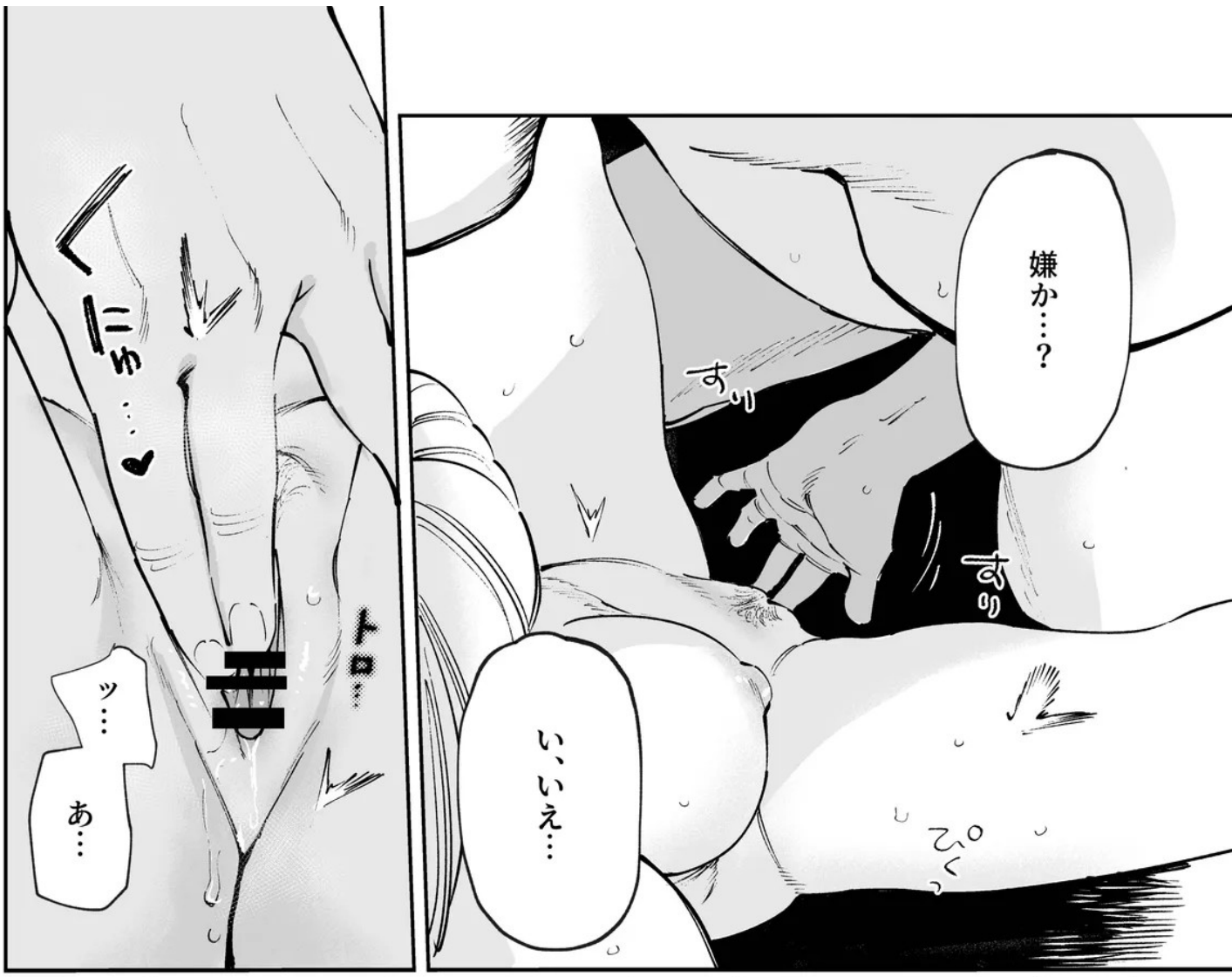

ショロ…
キャアッ
ヒッ
バシャ
!?
バシャ
ザッ…
あっ…
すみません……
っっ

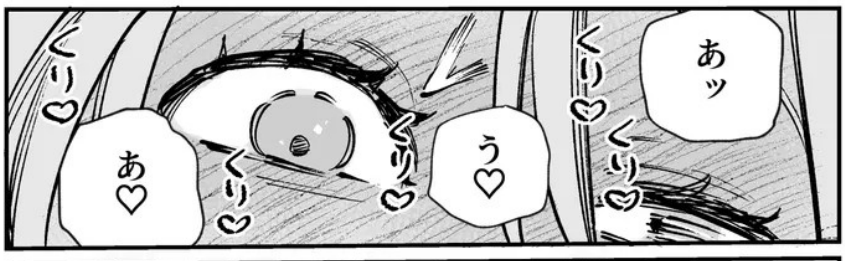

ガサ…
!!
……ﾌｯ
あはっ♡

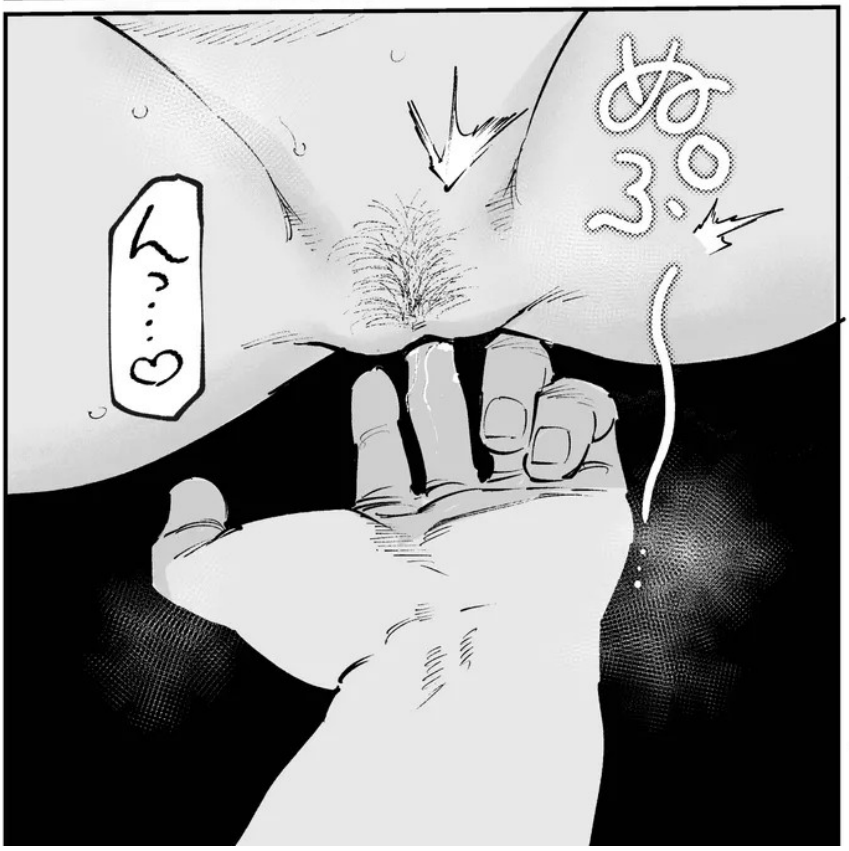

チュッ
ちゅっ


んっ♡
ちゅく♥
ちゅ♥
ちゅく♥
ちゅ♥
ちゅる♥
ン……♡
ちゅ♥
ちゅっ♥


ちゅく
ちゅ♥
んッ
ちゅっ
はぁッ
肌くっついてきもちい……
ちゅく
ン♡
すー…
んっ
ス…
あっ…♡


嫌か…？
すり
すり
ぴくっ
い、いえ…
ヒク…
トロ…
ッ…
あ…


あッ
くりくり♡
う♡
あ♡


ぬる…
ぬっ…♡


くりくり♡
ひ♡
あっ
あっ


あ♡
ぬち〜
ビクッ
んッ♡
きもちい…♡
キュン
キュン
ビクッ
あッ♡
ぬち〜
ぬち〜


とん
とん


あ
ぢゅぷ
ぢゅぷ
ぢゅぷ
あ♡


これ好きだろう
ビクッ
ビクッ


あっ…
ぴと♡
ちゅるッ
ちゅる
ちゅる♡ー
あっ♡あっ♡
ビクッ
ちゅく
ちゅく
ちゅく♡
ちゅく♡
……
ちゅる
ちゅる
ちゅく
んんっ♡
ちゅく
ちゅく
そんなに…
見ないで…
ぴくっ
ん…っ♡
れろ♡
れろ♡
ちゅく♡
ちゅ♡


!?
どぐゃ
あッ
やッッ♡
くちゅ♥
くちゅ♥
くちゅ♥
くちゅ♥
くちゅ♥
くちゅ♥
くちゅ♥
まッ♡
イッ♡♡
あ


んぐっ
ぎゅうう
イッく
はぁっ
はぁっ
すごかった…
ンンッ…
あっ
ごっ
ごめんなさい！
ムズ…
……ッ


クシュン
さすがに冷えますね…
ああ…
くあー…
ちゅっ
ん…
ぎゅ

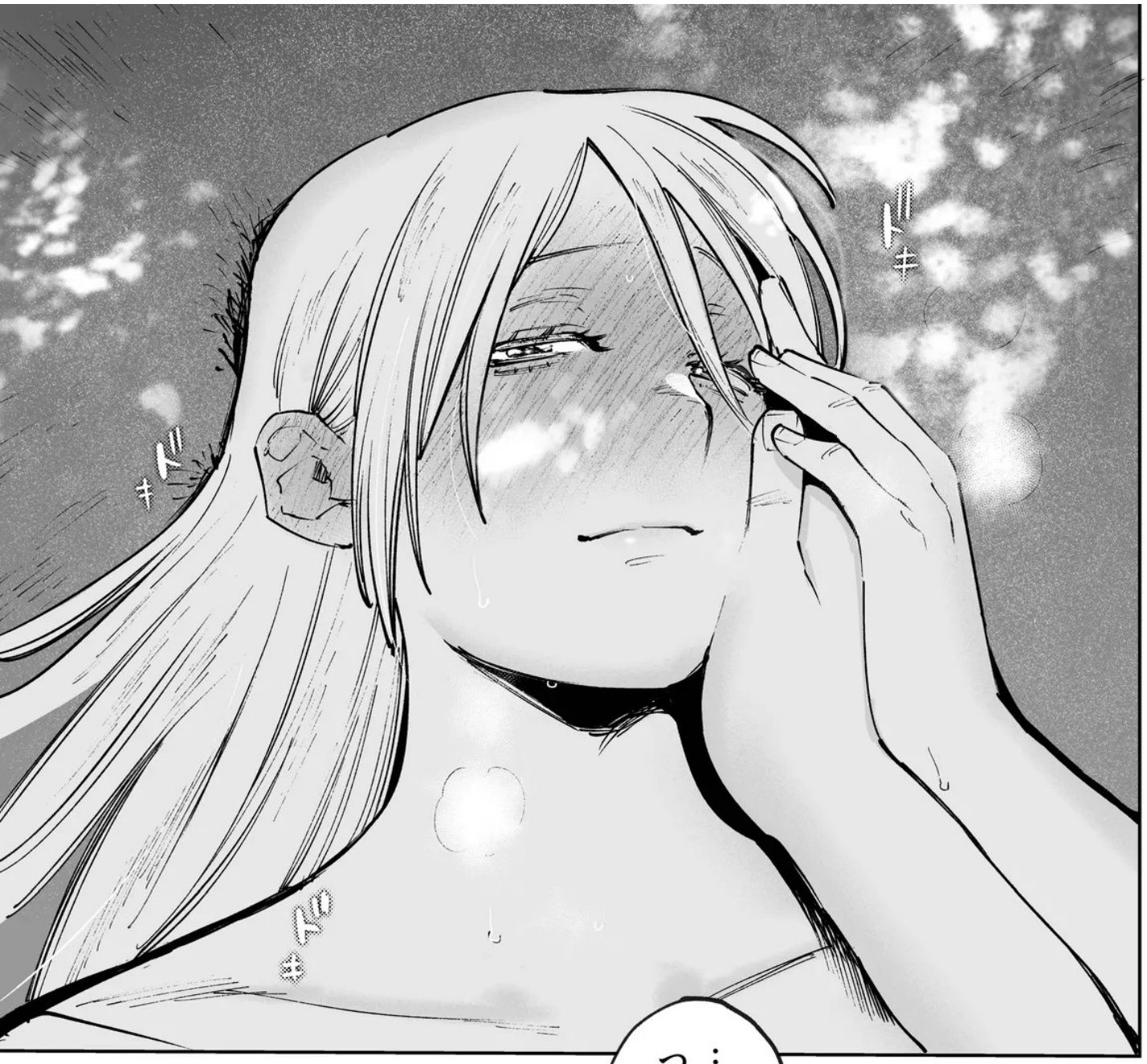

ぷはっ
どうした
……
考え事か？
言ってみろ
…
私…
…その…
本当に
ここに居て
いいんでしょうか…
……


あのとき…
「一緒に帰りたい」
とわがままを
言いましたが…
私がいて…
その……
迷惑…とか…
じゃないですか…
なぜ今更
そんな野暮なこと
ですよねっ
すみませんっ…
お前こそ…
良かったのか？
これを選んで


……
私…
どうしても…
ふと
いろんなことを
思い出してしまって
昔のこととか…
嫌だった
こととか…
すり
でも
ここに居ると…
それが全部
ぼやけていくような
気がするんです


俺もお前を
傷つけた
いいのか
俺で…
ぐしゃ…


ッ…
ハァ…ッ




…さっきの
つづき

…したいです


ズ
ニュ
はぁっ
はぁっ
ぐぐっ
はぁっ
ぬいゅ
ぬいゅ
びくんっ
はぁ
ぬ
ぷ…
どくっ
あッッ


はっ
はっ
みっ
ぢっ
ぢっ
ぢっ
ぢっ
はっ
は♡
指だけじゃ
物足りなかった
だろ
ぴくっ
すり
すり
んっ♡
あっ
待っ…
すりすり
すりすり
あ♡
あ♡
あ♡
くにくに
くにくに
くにくに
ネルネル。。。
はぁ
はぁっ


んおッッ
ばちゅ
ばちゅばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
あ♡
あ♡
はっ
ぱん
ぱん
くにゅくにゅくにゅ
はぁ〜
やッッ
そこッ♡
さっきの余韻で…！
だめ
ぐりぐりぐりぐりぐりぐり
ぶるっ
あっ…


あッ♡
ビュルルル
ガクッ
ガクッ
ガク
あぁぁ……
はっ
はっ
はっ
はっ
ぴくっ
ぴくっ
カクッ
ふぁぁぁぁ。
クックッ…
犬(ベア)みたいだな…
はぁ
はぁ
ッッッ


……
そのあと
私たちは
春風に
包まれながら
ぱちゅ
ぱちゅ
はっ
はっ
何度も身を
寄せ合いました
あッ
ぱちゅ
ぱちゅ
ンッ♡
ん♡

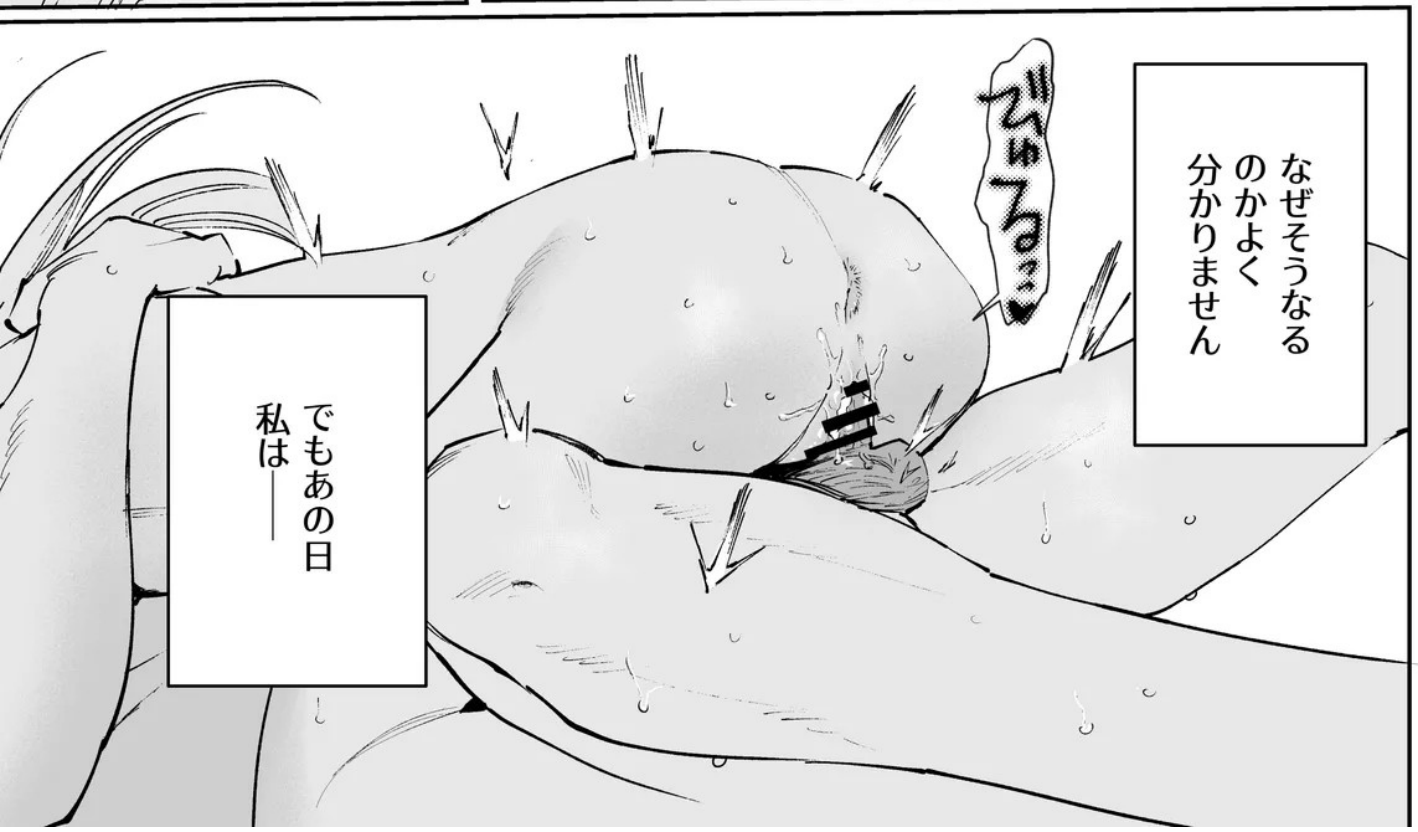

ハヒハッ
ぴゅーー♡
はっ
はっ
ハヒハッ
顔のシワから
ちゅっ♡
背中の古傷
んっ♡
ふっっ
足の裏の
ほくろまで


お互いの身体を
隅々まで
知り尽くすように
はッ
はぁっ
はッ
ぐりぐり
くちゅ
りくちゅ
!

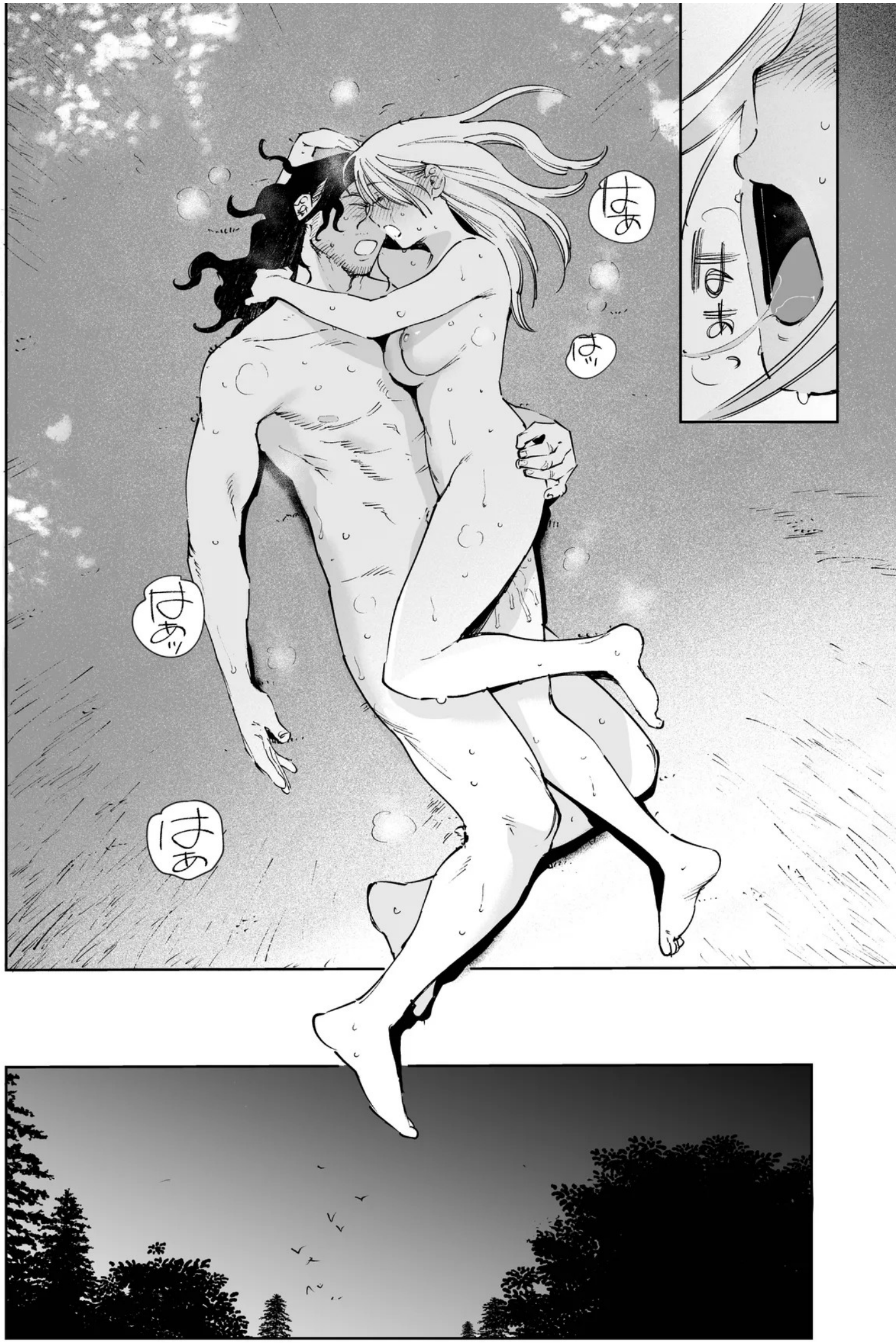

その
腕の中でなら
自分の
醜さや過去を
忘れても
いいのかもしれない
と思えました


たんっ
たんっ
たんっ
たんっ
たんっ
たんっ
たんっ
はぁ
あ
ハンっ
ハンっ
はぁッ♡
はッ
はッ♡
はッ♡
はッ
はッ
はぁッ
男と目が
合うたびに

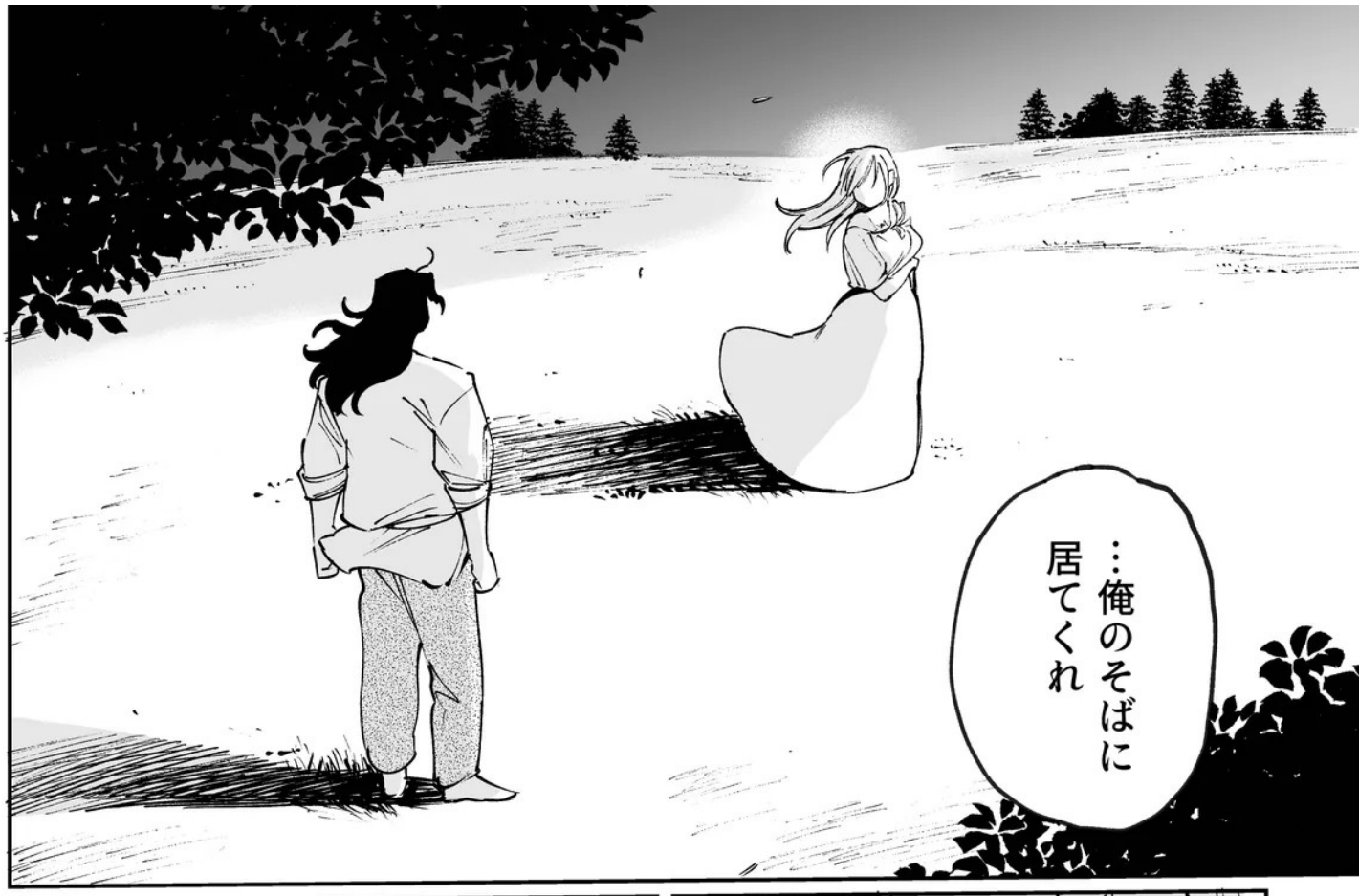

胸の奥が
きゅっと
苦しくなりました


なぜそうなる
のかよく
分かりません
でもあの日
私は——

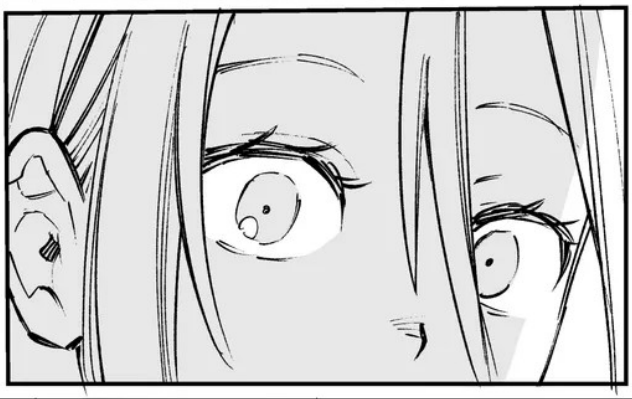

初めて心から
生きていると
感じました


はぁ
はぁっ
はぁっ
はぁ
はぁっ

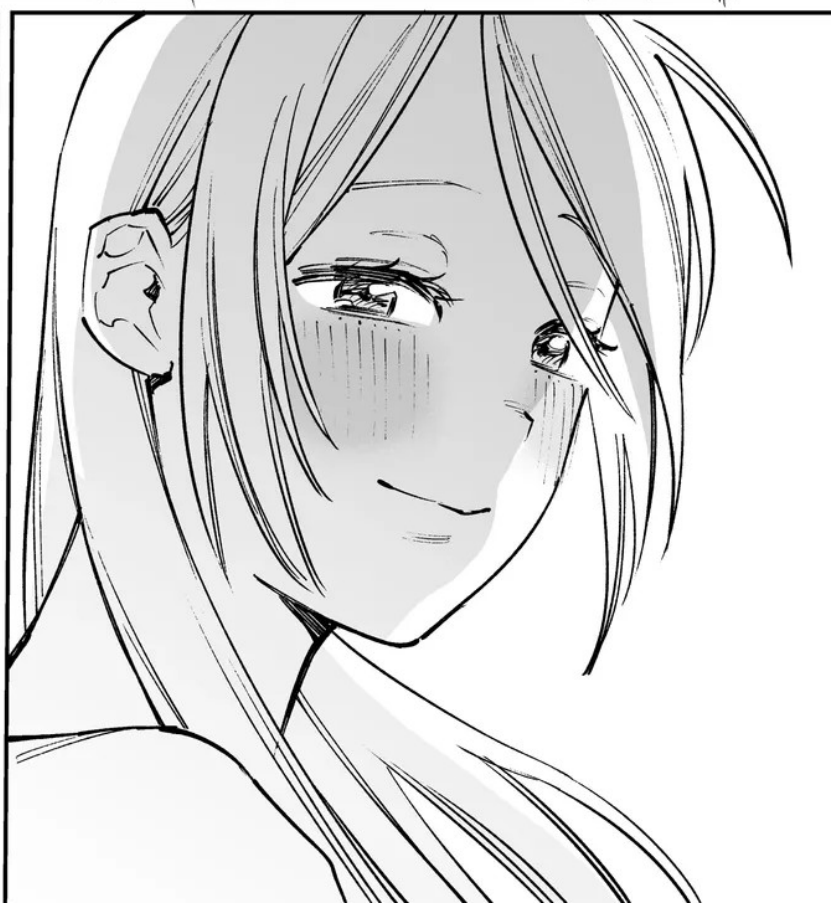

もうこんなに
暗く…
ヘレナ


…俺のそばに
居てくれ






ベアー！
帰ろう！




私たちの家に――…
フッ
ハグッ



Fin.

# メイデン・春

元騎士の狩人と
元娼婦の話



# あ　と　が　き
# Author's note

どうも、イゲドアハです。

「メイデン・春」を手に取ってくださりありがとうございます！
前作の「メイデン」もたくさんの方に読んでくださって本当に感謝でいっぱいです。
続編を本にするほどの需要がなければ自分の妄想で楽しむだけでいいや、と思っていたのでこの本が
完成したのは読者の皆様のおかげです。本当に本当にありがとうございます…！

自分の予想以上の反響だったのもあり、その期待に応えられるような続編になれてるか！？
と何度もプロットとネームを描きなおしたり迷走したりしました。
本業との兼ね合いもあり、結局完成に約2年かかってしまいました…。
長らくお待たせして大変申し訳ないです。

前作のあとがきに「続編を描くならエッチばかりしてる話にしたい」と描いたので、元々は後半の春パート
のみの構成でやるつもりでしたが改めて一作目を読み返した際、この二人まだ心が開き切ってないな…
と思いもうひと悶着起こそう！！となりいろんなシナリオがボツになりました。
ヘレナがロマンの髭を整えてあげたり、二人でロードムービー的なものをやったり、
ロマンの過去により詳しく言及してみたり、新キャラの当て馬（男）が登場したり…
迷走しすぎてしまいにはロマンを死なせるのもアリなのでは！？となっていました。（死ななくてよかった…）
前作を余白を多めに作ったのもあり、どこまで情報を開示するかとても悩みました。
その中で自分が一番表現したいものを考えたときに、二人が心を通わせてるところを見たかったので
少しでも過去から開放することにピントを当てました。

最終的にこれだ！！と思えるネームが生まれ、今作が完成しました。
それでもページ数の多さと制作期間の長さ故にまたほんとにこれでいいのかと迷いが生まれたり…
マンガって難しい…思い立ったらササッと描くに限るなあと改めて思いました。
なので完成してホッとした気持ちでいっぱいです。

ロマンのどんどん柔らかくなっていく表情と楽しげなヘレナが描いていてとても楽しかったです♡
この二人がこの先もずっと幸せなものだといいな……

もしまたこの二人で何か描きたくなったときは恐らく現パロになると思います。
（既に短編の現パロ漫画もありますので興味あれば是非…♡）

次はそろそろ抜き特化な新しいお話も描きたいな～と思っているので
機会があればまた是非よろしくお願いいたします！

最後まで読んでくださりありがとうございました！

イゲドアハ

# メイデン・春

発行日　2025.6.1

発行者　イゲドアハ
mail　igedoahahaha@gmail.com
X　maouchandayo

印刷　K9
表紙デザイン　mm design 幌

前作「メイデン」
はこちらから→

番外編の
現代パロディ
「メイデン現パロ妄想漫画」
はこちらから→

マシュマロはこちらから→
感想をいただけると
とても励みになります！
よろしくお願いいたします。

**当サークルの作品は**
**無断転載・複製・転売・アップロード**
**は禁止です。**